

高橋としひろ 風林火山

埼玉県議会議員の高橋としひろです。令和6年6月定例会は6月17日に開会し、地方税法等の一部改正に伴う条例の改正をはじめとする知事提出議案に加え、自民党県議団が提案した不適切ヤードを規制するための「埼玉県特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例」等を議決し、7月5日に閉会しました。

埼玉県議会議員 高橋 総裕

不適切な金属スクラップ等ヤードを規制するための条例を代表して提案・議決

近年、県内各地でヤードと呼ばれる再生資源物を屋外で保管する施設での騒音や臭気、また火災や積み上げられた資源の崩落などが問題になっています。私たち自民党議員団はこの問題に責任を持って対処すべく、昨年春からスクラップヤード対策プロジェクトチーム(PT)を立ち上げ、1年かけ私はその事務局長として、不適切なヤードを規制するために調査・検討を重ねてまいりました。先に開催された6月定例会では「埼玉県特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例(案)」を提案。全会一致で可決することができました。

条例により、ヤードの設置は5年更新の許可制となり、許可申請の前には周辺住民への説明や、資源の保管場所のまわりに囲いを設けることなどが義務づけられます。また、無許可でヤードを設置した場合には1年以下の懲役または100万円以下の罰金、立ち入り検査を拒否した場合には30万円以下の罰金が科せられます。施行は令和7年1月1日からです。

自民党議員団プロジェクトチーム

本条例は、県民・事業者・県議会各会派・埼玉県庁との対話を大切にして、提案しました。その流れを紹介します。



再生資源事業協同組合(埼玉) 方副理事長(右) 高橋議員(左)



PTでは条例(案)をとりまとめるため、ヤードの現場や運営する企業、関係団体の皆さまから様々なご意見をいただいております。

▲県再生資源事業協同組合総会にて説明



▲PTでの説明、討議の様子。



善良な事業者視察 県民コメント実施 ~16名87件の意見聴取~

本会議説明



▲議案提案者を代表して、本会議にて「県特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例(案)」の提案をしました。

環境農林委員会にて答弁



▲環境農林委員会にて、私が提案者を代表して提案説明を行いました。いつもは質疑する立場ですが、今回は答弁をする立場にて、委員の方々からご指導をいただきました。委員会では、総員をもって原案のとおり可決すべきものと採決されました。

条例の全文は、県のホームページをご覧ください。



本会議議決

皆さまのご意見を聞き、皆さまに寄り添い

県政に全力で取り組んでまいります

ミニ集会(県政意見交換会)開催

北川辺にてどなたでも参加できるミニ集会(県政意見交換会)を開きました。

予算も政治・行政の資源も限られる中、住民の皆さまが望むもの、政治・行政がやるべきこと、それらを互いに理解し合い、進めるのが、ミニ集会であると思っています。皆さまのご意見を聞き、皆さまに寄り添い、政策を進めてまいります。なお、今回は25件のご意見をいただきました。



総務県民生活委員会視察

スポーツ科学の最先端の取り組みについて

愛知県豊田市にある中京大学豊田キャンパスのスポーツ科学施設を視察しました。20を超えるスポーツ施設の他に、バイオメカニクス実験室など最先端の設備を整え、多くのオリンピックやアスリートを輩出しています。スポーツ科学の最先端の取り組みは、本県におけるスポーツの振興施策の参考になりました。



県北地域の首長・県議が一堂に会し意見交換



県北5市8町1村の首長・県議が4月18日、熊谷スポーツホテルに集まり意見交換を行いました。県庁機関の県北への誘致をはじめ、道路網の整備、そして各自治体の課題や展望等を意見交換し、県北の持続可能な振興に向け力を合わせていくことを確認しました。

岐阜県新庁舎にて庁舎のあり方を考える



昨年完成したばかりの岐阜県庁舎を視察しました。仕切りのないオープンフロア、最新のビルエネルギー管理システムやセキュリティゲートを備えているほか、県民ホールやギャラリー、展望ロビー等、地域の魅力発信の機能を有していました。本県庁舎も築70年を越え再整備が課題となっており、県庁舎のあり方を多角的・複合的な視点で検討するための参考になりました。

高齢者講習センターを視察

70歳以上の高齢ドライバーが運転免許を更新するための「岩槻高齢者講習センター(さいたま市岩槻区)」を、5月27日からの供用開始を前に視察しました。都道府県警が高齢者に特化した講習施設を設けるのは全国で初めての取り組みです。

1日最大120人、年間約3万2千人の高齢者講習と、1日最大180人、年間約4万3千人の認知機能検査を受け入れます。これまでの待ち日数が短くなることを期待しています。



▲実車講習用のコース。電気自動車が使われます。

市民平和祭に参加



加須市民平和祭に参加しました。ジャンボ鯉のぼり遊泳は2度目で成功し、一安心でした。

加須市民平和祭
加須市市民生活委員会



トラフズクを守りたい!に感動

「昨年「トラフズク(フクロウの一種)を守りたい!」とご相談くださった方が事務所に来訪されました。今年もまたトラフズクが育ったとのことで、そのご報告にきてくださいました。

桜まつりに参加

総鎮守千方神社の桜まつりに参加。恒例の餅つきのお手伝いをさせていただきました。



私の指摘が前に進みました。

2月定例会で私が指摘していた事案が大きく前進しました。これを機に重度障害者向けグループホームに対し、一層優しい目(監査)が入ることになればと思います。

◀障害者向けグループホーム「恵」が、利用者から食材費を過大に徴収していた問題で、厚生労働省は会社が組織ぐるみで関与していたとして、指定の更新を認めないことを会社に通知しました。



若い力

〒347-0056 埼玉県加須市土手 2-17-15
TEL : 0480-61-7681 FAX : 0480-61-7682
mail : takahashi.kengi2019@gmail.com



FACE BOOK



X



INSTAGRAM

高橋としひろ

埼玉県議会議員

県政

皆さまこんにちは！埼玉県議会議員の高橋稔裕です。2025年スタートですね。本年もよろしくお願致します。

巳の脱皮するさまは「生まれ変わるように見える」ことから、「命」や「生命力」を象徴する動物ともいわれています。私も、埼玉県のため、かそのために一層、働かねばとギアを一段も二段もあげて決意新たに邁進してまいります！

令和6年12月議会は12月2日から20日の間、開催され、光熱費高騰対策など令和6年度埼玉県一般会計補正予算(3号)含む62議案を可決認定同意致しました。議員提出議案として適格請求書等保存方式(インボイス制度)の廃止等を求める意見書などを決議。私自身も全議案に賛成致したところです。

本報告では、引き続き一般質問特別号 Vol 2 として、一般質問の内容を中心に紹介させていただきます。

こどもまんなか社会実現に向けて 学校における働き方改革基本方針～ 教員の業務の受渡し先について

〇高橋稔裕 議員

目的は、働き方改革を推進し学校教育の質の維持向上を図ること。目標は、月の時間外在校等時間45時間以内の教員を100パーセントに。同様に、年間360時間以内の教員を100パーセントにすることとする。学校における働き方改革基本方針の最終年度を本年迎えます。小・中学校での状況は、平均時間は順調に推移していますが、掲げた目標の達成は困難な状況と思慮します。本議会で多数の方がこの領域の質問を頂いております。本場に現場は大変なんです。

アプローチ方法は、学校、教師が担う業務を、1、基本的に学校以外が担うべき業務、2、学校の業務だが必ずしも教師が担う必要のない業務、3、教師の業務だが負担軽減が可能な業務の3つに分類し、各学校と教育委員会が独自に解決していき、その横展開を図るという形です。整理された希望の持てる、このまま推し進めていただきたかった方針でした。しかしながら、2、学校の業務だが必ずしも教師が担う必要のない業務の明確な受皿を用意できず最終年度を迎えたと考えます。増員すべきですが、教員業務支援員の実態は、児童生徒では難しい部分の掃除や印刷など基礎的な業務の全校分を1人で担うもので、一般の教員の業務の必要な受皿とは言えなかったと思慮します。

本来は、一般の教員の学校業務だが必ずしも教師が担う必要のない業務の受渡し先を用意した上での取組だったはずですが、計画の最終年度であり、目標達成が必要なことを鑑み、この受皿を用意していくべきではないでしょうか。この部分に焦点を当てた今後の取組を、教育長にお尋ねします。

A 日吉亨 教育長

県では、これまで学校や市町村教育委員会と連携し、教員の業務削減や業務改善に取り組んでおり、教員業務支援員については、令和6年度は9月時点で699校に配置しております。

各学校では、働き方改革が進む一方で、未だ長時間勤務の教員もいることから、議員御指摘の「学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務」について、教員業務支援員が一部の受け皿にしかっていない面があると考えております。

今年度は、基本方針の最終年度であることから、目標達成に向け、これまでの取組について着実に進めるとともに、成果が表れていない市町村に対し、県職員が訪問し、業務の状況などを聴取した上で、受け皿も含めた好事例について紹介するなど、丁寧な指導や助言を行ってまいります。併せて、基本方針の改定に向けては、教員業務支援員などの外部人材の活用の在り方も改めて検討のうえ、教員が本来の業務に専念できるよう条件整備を図ってまいります。

さらに、国に対し、教員業務支援員の配置に関する補助金の補助率引き上げを要望するとともに、県として、引き続き、必要な予算確保に努めてまいります。

令和6年9月定例会

一般質問 (令和6年10月7日)

✓印の内容を今回ご報告させていただきます。

1. 渋沢って、埼玉らしい

(1) 道徳銀行と共に～経済の好循環の起点である価格転嫁の円滑化について

- ✓ア 唯一無二の価格転嫁円滑化促進パッケージの一層の取組を！
- ✓イ 価格転嫁サポーターに敬意と感謝を込めた表彰を！

(2) 渋沢栄一起業家サロン(仮称)を埼玉県の産業と起業の起爆剤に！

- ✓ア 起業家と起業家・アイデア・情報・企業をつなげる体制を！
- ✓イ 実績ある創業ベンチャー支援センター埼玉とサロンの濃密な連携を！

2. こどもまんなか社会実現に向けて

(1) 障害児保育補助事業の廃止について

- ✓(2) 学校における働き方改革基本方針～教育の業務の受渡し先について

3. 埼玉農業を応援する

(1) 集落内農地と大規模農地の荒廃を防ぐ

- ✓ア 不整形で小規模な集落内農地に対する考え方について
- ✓イ 大規模集約可能な農地のほ場整備を加速すべきではないか？

(2) イネカメムシを退治する

4. 県内の移動の自由を考える～パート4

(1) 地域公共交通の質的な充実～市町村の理解はどこまで進んだか？

(2) 交通空白解消・官民連携プラットフォーム(仮称)への積極的な取組を！

5. 地元問題

(1) 県道羽生栗橋線バイパスの東側からの整備について

(2) 県道久喜騎西線バイパス上高柳2工区の早期整備について

- ✓(3) 県道加須幸手線バイパスの早期整備について

高橋としひろ事務所

〒347-0056 埼玉県加須市土手 2-17-15
TEL:0480-61-7681 FAX:0480-61-7682
mail:takahashi.kengi2019@gmail.com



Facebook
地域との交流の場



Instagram
魅せる写真と
若者との交流





ポート 第16号

風林火山

埼玉農業を応援する 集落内農地と大規模農地の今後の荒廃を防ぐ！ 不整形で小規模な集落内農地に対する考え方について

Q 高橋裕裕 議員

食を支える農業は大切です。38パーセント食料自給率や他国に依存する農業資材の高騰、極度の米の品薄感など、食の安全保障の必要性を皆さんも感じているのではないのでしょうか。全国の数字ですが、ふだん仕事として農業に従事している方の平均年齢は68歳。昨年1年の新規就農者は4万5,000人、差引きで毎年6万人ずつ農家が減っています。1人当たりの農地面積が格段に増え、激変期を迎えています。集落内農地も、大規模化が可能な農地も、全てをきれいにすることはもう間に合わないと思っています。一度農地を草ぼうぼうにしてしまうと、戻すコストは計り知れません。数字として荒廃農地は微減しているとのことですが、直近の田んぼ道を走る肌感覚では、草が生え、手入れの行き届かないヒエが出る ぼ場が目立ってきています。ローテーションとして大規模化と集約化が可能な農地は、方向性は見えています。スマート化がしやすく高効率な農業ができるように農地を集積・集約し、区画を拡大する。規模拡大や新規就農による引継ぎもスムーズになります。その地にて高効率な農業をこれまで以上に急加速し、応援すべきです。他方、大規模農家が引き受けにくい集落内にある不整形で小規模な農地も、多数存在します。一部の無理、無駄、ムラのないような経営としての農業を求めている方たち、今後小さく効率が上がらない集落内農地まで引き受けてくれるというのは、勝手話だと感じています。

もし今後もそうするならば、農家の成り手は減るでしょう。しかし、農村集落内に入り組んだ農地についても、草ぼうぼうにしてよいとは決して思いません。集落の中や家の前くらいはきれいにしておかないと管理をさせていただいてきておりましたが、もうその方たちの気持ちも体力も限界です。確実に集落内の農地の荒廃が進みます。集落内農地も荒れなければ使いようは出てきます。この二つの大規模集約可能な農地と集落内農地、別の課題として切り分けた上で重要な問題と捉え直し、政策課題とすべきです。集落内農地に関しては、地域計画の話し合いの場において方向性を検討し、地域として意思統一して集落内農地の生かし方を考えていく。その方向性は、集落営農・農地利用を頑張る、宅地化、相続土地国庫帰属制度の利用など、様々な方向性があります。ここでは、集落営農や農地利用をしようかと結論付けたとき、地域計画で理想の方向性が出て具体的な取組まで持っていけないという可能性が存在します。真の担い手がないといった状況です。決められども、やる人がいないというお話です。話し合いの中で集落内農地の課題についても検討を促し、集落内農地の利用促進について県としてどのような施策につなげていくか、農林部長にお尋ねします。

A 農林部長

地域計画は、集落内農地から大規模農地まで、地域での話し合いにより将来の農地利用の姿を明確化するものであり、集落内農地の利用について検討し、対応することは非常に重要です。しかし、集落内農地は、面積が狭かったり、形が整っていないなど、条件が悪い農地も多く、耕作する担い手が見つかりにくいといった課題があります。このような農地は、高齢化した個々の農家が管理し続けることは困難であるため、農地の所有者はもとより、自治会や住民などの地域の関係者と共に、地域ぐるみで農地の利用に取り組むことが重要です。他方、集落内農地の利用例としては、地域の担い手確保につながる新規就農希望者用の研修農場としての利用や、市民農園としての利用、農地一面を花畑にする景観美化なども考えられます。このため、県では、地域計画策定の話し合いに、集落の様々な関係者が参加するよう働きかけるとともに、集落内農地の利用策や管理する体制の検討を促してまいります。また、地域計画を実現し、集落内農地の利用促進を図るため、新規就農者育成の支援策や、農村の環境保全活動を支援する交付金など各種施策の活用を推進し、市町村を支援してまいります。

再Q 高橋裕裕 議員

施策として、仕組みとして取り組んでいただけるものというふうな理解でよろしいでしょうか、再質問させていただきます。

再A 農林部長

ただいま申し上げた通り、県だけでは当然できませんので、地元市町村あるいは地域の方達と一緒に、今後、年度内に地域計画を策定することになっておりますので、その取組の中で、しっかりと集落内農地の利用につきましても皆さんと一緒に検討して、それを次の施策にうまく繋げていければと考えているところでございます。



農業を応援

大規模集約可能な農地の ぼ場整備を加速すべきではないか？

Q 高橋裕裕 議員

次に、方向性が出ていながら大規模集約可能な農地は、整備の格段のスピードアップが必要です。令和3年6月定例会で、「通常型のぼ場整備事業では、事業調査から事業完了までに11年から15年、埼玉型ぼ場整備事業では5年から9年かかる。それぞれの段階での地元調整をなるべくスムーズに進めることにより、できるだけ早く事業完了ができるように努めてまいります」との農林部長より答弁を頂いております。その後ほぼ変わらない現状があります。一番守るべき一種農地の農業振興と地域内農用地に指定された農地くらいは、処分することに極度の制限をかけているのですから、どの農地にも耳を傾けていただけないかと懸念いたします。大規模化のスピードが追いついていない。ぼ場整備事業の中には順番待ちの事業があります。現場にはまだ届かない強いニーズがあります。危機感もなく、15年もかかるという答弁は悲し過ぎます。もっと意欲的にスピードアップできるように制度構築すべきです。

ポータルネットワークは地域の利害調整とのことです。解決策は市町村と共に専門知識を持ち、かつ地元調整に慣れた職員が地域との接触回数をいかに増やせるか、その仕組みづくりとなる施策をそろそろ講じるべきではないでしょうか。大野知事にお尋ねします。

A 大野元裕知事

生産者の高齢化が進む中、農地を次代の担い手に引き継いでいくためには、効率的で生産性の高い農業が実現できるぼ場整備を速やかに実施することが重要であると考えます。先ほど議員の御質問の中にもありました、ぼ場の整備は3つの類型がございまして、1つ目は、農地や道水路等の総合的整備と換地により土地の権利変動を扱う通常型、これについては長い時間がかかるという御指摘がございました。そして2つ目は、換地を伴わない埼玉型、そして3つ目は畦畔撤去と整地に特化した事業という3つの類型がございまして。

このうちの畦畔撤去と整地に特化した事業については、他の方法と比べ事業期間が短く、事業費が安価であり、地元やあるいは市町村が取り組みやすいため、ぼ場整備の要望が出される前の段階で、専門知識を持たない地元と市町村だけで話し合っ、これらの事業がたくさん出てくる、こういった要望が集中しているという状況がございまして。また、通常型及び埼玉型については、市町村からの要望にすら至ってな

いというケースが多く、結果として、議員御指摘の順番待ちが生じているようには見えるんですが、実は要望がきていないので、県においては順番待ちが生じていない状況でございます。そこで、まずは要望を行う市町村や、あるいは地元への周知が1番目と2番目の通常型、埼玉型によって、例えば大規模農地を含むぼ場の整備についても要望いただけるよう整理をしなれば、これがスピードアップしない、あるいは要望に繋がらないということになりますので、今後は初期段階から専門知識を持った県職員が地域との接触機会を増やすとともに、地域の課題解決に資する事業の選定について、調整をする仕組みを構築することによって、特定の型への事業、あるいは要望の集中を緩和して、ぼ場整備を必要な形で加速できるように取り組んでいきたいと思っております。

責任ある未来を創ります

若い力 自民党

渋沢って、埼玉らしい 道徳銀行と共に～経済の好循環の起点である価格転嫁の円滑化について
唯一無二の価格転嫁円滑化促進パッケージの一層の取組を!

渋沢栄一起業家サ
起業家と起業家

はたらきやすい

Q 高橋稔裕議員

しがない営業マンだった私の個人的意見になってしまうかもしれませんが、ひとつ、**好循環経済も、株価も、賃金の増加も、賃金の増加による生活の豊かさ、消費拡大も、全ては企業の価格転嫁なしには実現しません。**しかし、企業としては、一度仕入価格を上げたら、賃金を上げたら最後、元に戻さないだろう。その値上がりしたコストをかけてつくったものが、果たして再び売れるのだろうかという強迫観念に似た自問自答と闘い、価格転嫁を経営者は決断します。30年こびりついたデフレマインドの転換、縮こまった日本の全ての好循環の起点は、価格転嫁だと考えます。営業マン時代、100名を超える従業員を持つ運送業の社長から、「インフレは最高の。同じ取引先を続ければ、増収増益なんだから」と、そんなお話を聞きました。教えてもらったのは、インフレの単純化された例。例えば、80万円の売上高、40万円のコストの会社、うち人件費は20万円、利益は40万円です。25パーセントのインフレになったとき、取引が継続されるならば、100万円の売上高、50万円のコスト、利益は50万円となります。20万円売上高が伸び、利益が10万円増え、従業員給与も5万円増えるのです。銀行員や経営者が夢にまで見る増収増益です。インフレは取引先を継続するならば、何もせずとも売上高も利益も増えるのです。それで何が言いたいのといいますが、「適切な価格転嫁がなされるならば」という大前提があることを強く申し上げたい。民間取引の話なので、行政や政治が価格転嫁は重要だと幾ら言っても、何もできないのがこれまでの限界です。しかし、今般、埼玉県では、価格転嫁を行わなかった場合の損失を分かりやすく見える化する取組計画シミュレーターで、なぜ必要なのかの経営者の動機づけを行い、互いに価格転嫁をしていこうとする意思を表明するパートナーシップ構築宣言を推進し、組織的に進める枠組みの協定を産官労12団体で全国に先駆けて締結しました。加えて、交渉に必要な根拠を分かりやすく説明するための資料として、価格交渉支援ツールを提供しています。日本銀行等の公表データに基づき正確性を担保、1,121品目に及び原材料価格の推移をタイムリーに反映し、エクセルなどでどなたも使いやすいことが特徴だをうです。さらに、この取組はどの段階でも慣れないもので滞る可能性があります。全ての場面で継続的に支援する価格転嫁サポーター制度を構築しました。ここまで細かく場面を分け、具体的、重層的な取組は、ほかに類見ないものです。政治行政のやれるところの極致なではないでしょうか。全国知事会でも高い評価を得たと聞きます。

A 大野元裕知事

県内中小企業の持続的な賃上げをはじめとする経済の好循環の実現には、適切な価格転嫁を促進し、企業の稼げる力を高めることが重要であります。このため、御指摘のとおり、令和4年9月に産・官・金・労の12者により「価格転嫁の円滑化に関する協定」を全国に先駆けて締結し、ワンチーム埼玉で中小企業の価格転嫁を支援しています。議員お話しした価格交渉支援ツール及び取組計画シミュレーターについては、本年8月の全国知事会議で私から紹介したところ、非常に高い評価を頂き、多くの知事から活用したいというお声を頂き、現時点でリンクを貼っていたり、あるいは多くの都道府県から視察にお越しいただいています。価格交渉支援ツールのダウンロード数は累計2万4千件を超えており、現在24県からリンクを貼られるとともに、全国のメディアにも取り上げられています。

他方、「労務費の上昇分は生産性の向上により吸収すべき」といった商慣行などによって、労務費の価格転嫁がいまだなお進んでいないことが大変大きな課題であります。そこで、企業に対し、下請け企業からの値上げを認めた調達担当者が人事評価で不利益を受けないよう、県と埼玉労働局との連名で要請をいたしました。また、労務費の価格交渉を強力に後押しすべく、現在、価格交渉支援ツールに労務費の業種別データや都道府県別最低賃金データを追加するなど、機能の拡充を行っているところです。さらには、価格転嫁の成功事例や交渉のコツをまとめた事例集も作成中であり、価格交渉をためらったり、ノウハウが分からない企業を支援したいと思えます。価格転嫁の「埼玉モデル」を更に加速させ、本県から中小企業の持続的な賃上げ、さらには経済の好循環を生み出していくという強い思いを持って全力で取り組んでまいります。

価格転嫁サポーターに敬意と感謝を込めた表彰を!

Q 高橋稔裕議員

調べていると「価格転嫁サポーター制度、県内金融機関の協力により予算もかからず、実効性ある取組」との県庁の資料の記載を見ました。大義はありますが、この取組、金融機関の取組にはなりません。営業マンは汗水たらして工夫して、時間を捻出して数字を上げます。その時間を割き、この取組を行います。考えている以上にすばらしいことだと強く強く感じます。恐らく金融機関の経営者としては、取引先企業の持続性は長期的に自社のためになるという経営判断なのだと思います。本物のバンカーがいなくなって久しいという声も聞きますが、正に埼玉が生んだ銀行の父、渋沢翁が入間の黒須銀行にて行った道徳銀行の言葉そのもの、金融機関が目の前の取引先企業に寄り添い、その企業を伸ばし、経済全体の好循環をつくっていく取組です。世界大会入賞や日本一などの功績を上げた方などに送られる彩の国功労賞を贈ってもいいくらいだと私は考えます。地方の政治行政にやれることは少ない。補助金を出すなどの取組でなく、価格転嫁の促進は、最も公正な日本の幸福をつくる取組です。インフレという逆境を個人個人の所得を上げる機会になるよう一層推進したく思います。それを定着すべく、日夜取り組む価格転嫁サポーターの方々には敬意と感謝をお伝えし、一層の機運を醸成するため、彩の国功労賞並みの賞を贈れないものでしょうか。無償で努力する方々に光を当てるべく、30社以上のサポート実績を基準に金融機関につき一人営業マンを表彰してあげられないでしょうか、知事にお尋ねします。

A 大野元裕知事

本県では、全国初の取組として、埼玉県銀行協会との連携により、金融機関の価格転嫁サポーターとして養成し、県内企業に支援情報を直接お届けする仕組みを令和5年9月に創設いたしました。この取組は多くの金融機関に御賛同いただき、今年9月末時点で16金融機関4,309名の方に価格転嫁サポーターとして御活躍をいただいております。価格転嫁の成功事例も生まれています。この取組が金融機関側にとってもメリットがある仕組みにしたいと考え、営業の際に活用できるように、補助金等の行政の支援策をまとめた冊子を新たに作成して提供するなど、様々な工夫を行っております。議員御提案の、表彰制度の創設につきましては、私も日々最前線で御尽力をいただいている価格転嫁サポーターの皆様に感謝を申し上げ、優秀な取組を表彰し、その貢献をたたえるとともに、横展開できるような機会を設けたいと考えていたところでもあります。早速、銀行協会や金融機関と協議をしながら適切な方法を検討し、制度創設に向けて準備を進めたいと思えます。また、表彰の際に好事例の発表の機会を設けるなど、金融機関の間でノウハウの横展開が図れるよう工夫したいと思えます。引き続き、価格転嫁サポーターが誇りと気概を持って御活躍いただき、ワンチーム埼玉で価格転嫁の実効性を高めていけるよう取り組んでまいります。

Q 高橋稔裕議員

銀行員であった経験を生かし
 渋沢栄一起業家サロン（仮称）の創出、成長支援、イノベーション新都市に開設する等と聞いております。スタートアップを志向は必要なことで、イノビタの方が当然、化学反応が担うのか。当然、リアルワールド地点に詰める人が担うもの情熱とプライドをかけたれも気のきいたこのサロ思わせるような顔の見つなぎ止め、つなぎ合人材とチームづくりが行くたびに違う担当者ような体制を作るべき

A 産業労働部長
 サロンからイノベーション、単なる場の提供しております。そこでサロン人材をコミュニティマネージャー地域連携コーディネーターや、成てまいりたいと考えています。ニワンチームとなって利ります。

価格転嫁・賃金上昇



**実績ある創業
 起業家サロン**

Q 高橋稔裕議員

2001年に創業した会社と同じ年Startup Finance」という専門誌とした企業の上場する確率は、7げるとともに、シード期・にございます。他方、現創業ベンチャー支援センター埼玉なら、相談実績多数のセンターの考えます。加えて、センターの支援が必要で、真にスタートアップ可能性があるシードがあるのか。埼玉初のスタートアップから、アイデアを、や重視するために、実績な連携が必要と考えま

A 産業労働部長

スタートアップ企業を輩出して磨き上げていくことが重要です。創業相談を受けておりますので、思います。また、こうした相談けており、数多くの種が眠ってきく育つ芽が出始めている事業投資家や協業先とのマッチングを埼玉発のスタートアップ企業をサロンがエコシステムターをはじめ、様々な

新たな仕事と価値を創る

事業構想大学院大学での新規事業開発の力を使い



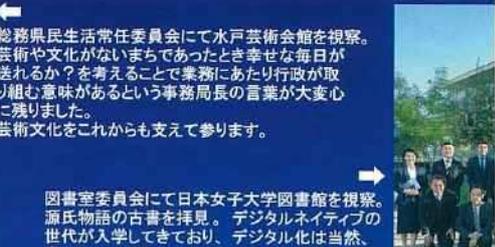
各地域の文化祭でご意見交換をさせていただきました。



イネカメシについて地域の方と作戦会議!



総務県民生活常任委員会にて水戸芸術会館を視察。芸術や文化がないまちであったとき幸せな毎日が送れるか?を考えることで業務に当たり行政が取り組む意味があるという事務局長の言葉が大変心に残りました。芸術文化をこれからも支えて参ります。



図書室委員会にて日本女子大学図書館を視察。源氏物語の古書を探見。デジタルネイティブの世代が入学してきており、デジタル化は当然、進みこの紙の本の価値や根強い利用は十分にあるという説明が大変印象深かったです。

風林火山

ロン(仮称)を埼玉県の産業と起業の起爆剤に アイデア・情報・企業をつなげる体制を!

このコンセプトは、オープンイノベーションの創出、促進、スタートアップの人材の育成でございます。その核としてリアル拠点となるサロンをさいたま市で、それでは、まず全体のことで1点。オープンイノベーションでは当然ですが、する方とオープンイノベーション機能との情報共有、オープンイノベーション人材の育成についても同じ、互いに連携を起す可能性が高まります。

とあります。誰が担うのか。当然、データを管理するシステムは必要ですが、とあります。大事業を遂行するとき、最後は一人の人がやり抜くかということに尽きます。三つの取組、いずれの所長が言うのだから、まず、1回は会ってみようとするサロンの長が常駐し、どう人と人、企業と企業をつなげるかをいつも考えているような、そのような必要と考えます。

が対応するのではなく、最初から最後まで対応できると考えます。産業労働部長、いかがでしょうか。

サロンを次々と生み出していくには、議員御指摘のとおりではなく、人や企業の交流を促す人材が重要と考えます。これは、利用者同士をつなぎ、化学反応を起こすことができるサロンの顔となるように配置する予定です。このほか、サロン利用者と外部関係者をつなぐ長をサポートするスタートアップアドバイザー等、充実した支援体制を整える。コミュニティマネージャーがこれらの人材をまとめ、ユーザーに寄り添った対応ができるサロンを構築してま

ベンチャー支援センター埼玉との濃密な連携を!

に上場した会社を比較すると、上場したのは0.094パーセント以下。「Japan」の調査によると、年間に資金調達を実施したスタートアップ1,919社を分母パーセントだそう。これらの数字が物語るとおり、創業期企業を引き上げる一時期の企業の数、母数にこだわる必要が大いにある。埼玉県では、開設より約6万5,000人もの創業に関する相談に乗っている。本気で埼玉からスタートアップ企業を生み出したいと考える対象企業をその母数に加えることは、手堅いワンステップ目の当然の戦略と対象企業も、スタートアップになっていく企業も、創業期には基礎的な伴走支援を生みさせるためには、センターの支援企業やスタートアップに花開く興味があるのかの観点で拾い上げていく仕組みが必要ではないでしょうか。

輩出が目的であり、広く社会から、より多くの母数ある気ある創業者を取りこぼさないようにする観点を有する創業ベンチャー支援センター埼玉とサロンの濃密な連携が、産業労働部長、いかがでしょうか。

多くには、その種となるアイデアや技術を持つ事業者を見つけ、成長に向けて議員御指摘のとおり、創業・ベンチャー支援センター埼玉では日々数多くのその中にはスタートアップへの可能性を秘めた事業者もいらっしゃることはセンターだけではなく、商工団体、金融機関など様々な支援機関が受け付ける可能性があります。インキュベーション施設やコワーキング施設にも、大前がございませう。そうした種や芽をサロンにつなぎ、伴走支援を行うとともに、回り、スタートアップが大きく育つよう支援してまいりたいと考えております。数多く輩出できるよう、このハブとなり、御指摘の創業・ベンチャー支援センターと密接に連携してまいります。



生涯スポーツフェア。身体を動かすことは大切です。

地元問題

県道加須幸手線バイパスの早期整備について

Q 高橋裕議員

県道加須幸手線と北中曾根北大桑線が交差する大桑交差点は、特に朝夕の通勤ラッシュ時に激しい渋滞が発生しています。生活道路にも通過車両が流入しており、早急な改善が求められています。

この交差点の北側には加須幸手線バイパスの計画があり、この整備により大桑交差点周辺の渋滞緩和に大きく寄与するものと考えますが、加須市から久喜市にまたがる一部区間では地権者や地域住民の合意が得られず、整備が進んでいない状況です。

バイパスの整備に当たっては、久喜側も含め地域の理解を得るため交差する通学路に指定された市道の安全な横断、地域としての行き来や農業としての一体利用の最大限の配慮が求められています。通学路の安全確保、地域としての土地の一体利用のため、4車線の本バイパス整備により横断ができなくなる市道について、何しろ安全に横断できるように地元へ寄り添う対応が早期整備のためには必要と考えます。

久喜側についても、梅澤県議の下に多数要望が寄せられているそうです。地域の要望にどう応えていくのか、県土整備部長にお尋ねします。

A 県土整備部長

県道加須幸手線は、加須市内の国道125号から幸手市内の国道4号までの、東西約9キロメートル区間において、4車線のバイパス事業を進めております。これまでに、県道さいたま栗橋線から国道4号までの区間と2つの工業団地内の区間を含めた約6.5キロメートルが開通し、残る加須市内の大桑区と久喜市内の鷲宮区において事業を進めております。バイパス整備に伴い横断がなくなる市道への対応につきましては、その道路の利用状況を踏まえ、交通管理者や地元市と協議を行っております。大桑区では、通学児童の安全対策として横断歩道橋の設置などを、地元の皆様へ御説明したところであります。一方、鷲宮区でも、バイパスの横断方法について意見や要望をいただいております。

今後とも、地域の皆様の御意見を丁寧に伺いながら、両工区について安全に横断出来るよう、引き続き交通管理者などとバイパスとの交差方法について検討してまいります。

いのちと生活を守る
幹線道路の早期完備



高橋議員 地元問題・農業問題に加え、今回は、子を持つ親として・教員を一度でも志したことがある人間として「学校の業務だけが必ずしも教師が担う必要のない仕事の受け渡し先」をつくるべきという指摘を、銀行員であった・そして事業構想大学院大学での新規事業開発の力を使い産業労働部関係の質問を、自らの経験を活かし取り組みました。

毎回の報告で、私としては、手短でも手に取っていただける方には題字のみを、内容を追っていただける方には黒い太字を、厳密正確な理解を進めていただける方には細かい字ですが全文を用意して、それぞれご理解を賜ればと作成しております。見にくいというお言葉もありますが、多くの方に届くよう一層工夫してまいりますので、ご意見を下さいませ!

二期目であり6年目を迎える埼玉県議会議員の担いになります。一層、埼玉を、かぞ!を前に進めるべく、持てる力を惜しみなく使い、精進してまいりますので、ご指導を引き続きお願いいたします。



冬はビッグプロジェクト!!

ひたむきにひたすらに

埼玉県議会議員 高橋まさお

- 冬の挨拶
- 地域活動から
- 県議会提言質問から
- 調査研究を深める

高橋政雄 県政活動事務所
さいたま市緑区中尾270 048-873-4369
<http://www.marchan.jp> ブログ毎日更新

政務活動資料

地域通信

令和6年(2024) 冬号(VOL. 246)

365日まーちゃん

冬の挨拶

地球温暖化の過酷な夏を経て、やっと秋冬を迎えた今日この頃。地域の皆様には高橋政雄の様々な活動に、ご理解ご支援を頂き深く感謝申し上げます。

地球温暖化による災害等が各地で発生しています。台風、地震、豪雨、高温等、また、各地の紛争等への影響もある

かもしれません。私たち人類は、英知を振り絞って災厄に立ち向かう時なのだ。

温暖化には全世界をあげて取り組む。大災害へは、国、県、市を中心に対応する。しかし、身近な問題課題には地域住民ひとり一人の知恵と汗が重要と考える。高橋まさおは、地域皆様と共に、機敏に対応していきます。

私たちの暮らすさいたま市緑区は、整備しなければならぬビッグプロジェクトや一つ一つ確実に改善を要するものを抱えています。

今、ロシアによる侵略、紛争の中東、中国北朝鮮による軍事威嚇の現実がある。私たちは、現実を直視し、覚悟を持って国の防衛を考えなければならぬ。同時に、私たちの社会は、将来へ向けての真の豊かな国、人々の心、誇れる文化力の社会を創造して参りたい。

高橋政雄は、365日まーちゃんを続けて参ります。地域の皆様には、変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

埼玉県議会議員

高橋政雄



知人のスリランカ工学博士と懇談「県議会」



夏のふれあい感謝祭

きれいきれい大作戦「みぬま/三室」



地域

活動から

芝生の調査「公社事業 埼玉スタジアム」



河川道修理「芝川/大間木」



道路修理「馬場」



県道調査「芝川大橋・東浦和」



道路改修「上野田」



外国人問題調査「隣市」

東に西に 南に北に

地域第一

高橋まさおは身軽に地域を歩く。身近な人、身近な所、身近な事が大切なのである。世界の事、社会の事も大事だが、まずは家族、ご近所、地域、社会…となるのである。「365日まーちゃん」これからも汗を流して飛び回る。

汗を流す

地域政治家 高橋政雄

故マー君と家族(2007年)



地域汗

提言・質問

●提言質問

「県議会での提言」

1. グローバル有能人材の育成
2. 文化芸術の埼玉県・人づくり
3. 大学附属病院の建設
4. 埼玉スタジアム線の延伸
5. 発達障害の理解
6. みぬま緑地と新見沼大橋

2. 文化芸術の埼玉県・人づくり (ダイジェスト)



大野県知事と高橋「知事室」

特にここ2年の質問では「文化芸術の埼玉県へ」「観光資源の発掘と磨き上げ」「埼玉県の魅力発信」「美術館・博物館の充実」「伝統芸能の保存継承」と続けて参りました。我が国、日本の将来は、文化芸術にかかっていると結論に至ったのです。

前回、「国防と文化芸術」について、訴えさせていただきました。我が国の西隣に中国、北隣にロシア、そして東隣に米国。私たちの国は、世界の3大軍事大国に囲まれています。ウクライナへ軍事侵略中のロシア、近隣への覇権を続ける中国、加えて、北朝鮮の核とミサイル開発。日本とは、異質な政治体制の下にある国の軍事力を見ると、大きな脅威を感じるのです。

そんな環境にあって、近隣諸国の人々から畏敬と羨望のまなざしを持って、見つめられる国を作ることが、国の防衛につながると考える。それには、国民ひとり一人の豊かな文化芸術力が必要となる。優れた防衛力は、強力な軍事力と豊かな文化芸術力が必要となる。強力な軍事力と優れた文化人です。

私たち埼玉県の文化芸術づくりの素地は、十二分にあると考えている。その素地を考えてみよう。歴史行事の秩父夜祭、熊谷や川越の祭りもいいねー。行田のさきたま古墳群が最高だね。アニメ・漫画が大きく注目されるかもしれない。飯能のムーミン、所沢サクラタウンなど、創意工夫で伸びるかもしれない。「音楽・美術・博物館施設」県立近代美術館の所蔵絵画が自慢できる。「食」もいいものがある。ゆかりの「文学者」もいいね。埼玉県には、豊かな素地、資産が多くあるのだ。

更なる「豊かな文化芸術の埼玉県・人づくり」を目指すうえで欠かせないのが、将来を担う子供たちへの教育投資だ。今まで、音楽などの文化芸術の出前などが行われてきたのを知っている。多くの施設の関係者と総合力で子供たちへの文化芸術への教育を拡大をしていくことを望むのです。

知事、どう考えますか？我が国の誇り、国力ですよ。大野知事のご所見をお伺いします。

調査研究

地域の輪
休まず
働く！

調査研究を深める 水害対策の取り組み

- ・河川の現場に立つ
- ・現場で説明を受ける



みなとの森公園整備「神戸」

桂川治水工事



入間川流域治水工事

下水処理

新河岸水再生センター



埼玉県議会議員
高橋まさお
県政110番

事務所 さいたま市緑区中尾270
お気軽にご相談ください

県政事務所



いつでも、どこでも、誰とでも、素直で正直でありたい。

機会の平等と立場の公平を重んじ、不屈の正義のために人生を走る。

地域政治家 高橋政雄



新春 夢の實現へ全力 ひたむきにひたすらに

埼玉県議会議員

高橋まさお

●ホームページブログ
100%まーちゃん作成
○ブログ内容
「昨年11月・12月から」

高橋政雄 県政活動事務所
さいたま市緑区中尾270 048-873-4369
<http://www.marchan.jp> ブログ毎日更新

政務活動資料

地域通信

令和7年(2025) 新春号
(VOL. 247)

365日まーちゃん

11月19日(火) 調査視察

「新上尾道路」

●県土都市整備委員会 県内視察
国道17号の渋滞緩和と県中央地域の発展等目的。
この整備により圏央道沿線から都心へのアクセス向上。
冬の寒さを感じる中、首都高速道路の高架橋梁の基礎工事を調査視察。

…難工事に立ち向かう技術者たちの誇りと魂を見た！



「新大宮バイパス」

11月9日(土) 餅つき大会

「浦和美園駅東口」

●県土都市整備委員会 県内視察
社会・家族の生活が個(孤)になった昨今。集団に縛られない個の生活スタイルは、楽で当然のように感じられる。



でも、弊害が見られるようになった。個・孤立化が事件や安全不安を起こしている。私達は、今一度、考える必要あり。今日地域を巡った。
…ふれあい交流が大切だ！

「美園駅東口」※自撮り(顔半分)～こんな事も

11月3日(日) 文化の日

「三室ふれあいまつり」

●各地 地域行事が盛りたくさん
秋一番の快晴となった文化の日。緑区内各地でお祭り行事が開催。最初に訪問したのは三室まつり。模擬店は、地域の9つの自治会と商店会等。協力団体は、地域の学校・各種団体。三室小を舞台



「三室小学校」

に地域挙げて秋祭りだ。社会・家族の個が強まった今、このような地域社会みんなでの行事が有意義だ。…助け合い・関わり合い！



正月元旦 令和6年

初生け花「県議会・令和6年」



初詣「大北神社・令和6年」
※まーちゃん設計作品

新春

地域第一

高橋まさおは身軽に地域を歩く。身近な人、身近な所、身近な事が大切なのである。
世界の事、社会の事も大事だが、まずは家族、ご近所、地域、社会…となるのである。
「365日まーちゃん」これからも汗を流して飛び回る。

東に西に 南に北に

汗を流す

12月13日(金) 駅頭

「東浦和駅」

●広報紙 地域通信/冬号
とっても寒い朝、東浦和駅前に立った。配布広報紙は、地域通信「冬号VOL.246」。改札へ向かう多くの皆様からお声を頂き



東浦和駅前のまーちゃん

「お早うございます！」
「お久しぶりだね！」
「会えてうれしいわ！」
「駅利用変わったよ！」
「寒い中ご苦労さん！」
「頑張ってるね！」
「応援しているよ！」
そして、私から
「とても感謝しています。」
…清々しい
気持ちです！

故マー君と家族(2007年)



地元住民と共に
地域政治家

東奔西走

高橋政雄

H.Pブログ

毎日更新

12月3日(火) 県議会へ登庁

●まーちゃんの県議会登庁

「自撮り上手でしょう？」ブログやチラシ用、長いこと自撮りを続けている。スマホでの自撮りが、だいぶ慣れてきたと思う。
昨日から定例県議会が始まった。初日から物騒な爆弾騒ぎがあったが無事に済んだ。今日も、まーちゃんは元気に議会へ登庁した。議員の意見情報交換などを精力的にこなした。…そうして、議会2日目が終了となる！

「埼玉県議会の玄関前」



12月5日(木) 夜にストレッチ

●健康ストレッチへ

健康歩き、健康ストレッチ、健康食事、健康睡眠、そして健康探訪、健康勉強、等々…。
タバコは15年前に止めた、お酒は止めて3年。毎日休まず働く～365日まーちゃん。
毎朝の起床時、ベットにて柔軟体操。これで、少々短気な所を直せばよいのだが…。
母の言葉「短気は損気！」。性格いたって「せっかち」。
趣味を伸ばしたい。楽器演奏、絵描き、建築家。…健康、たーくさん夢あり！

「市内施設」



12月15日(日) 酉の市「12日町」

浦和の酉の市へは、子供の時から通っている。この12月12日が県議会開会中という事から、議会終了後に調宮神社へ行く事にしている。今週木曜日にも夜に参詣したのだ。今年も、例年通りのたくさんのお出でであった。だが、期待していた知人との出会いは少なかった。なぜかな？時間かな？年齢かな？何かな？良ーく考えてみることにする。
…12日町へ行かないと、落ち着かない！

「調宮神社(つぎのみや)」

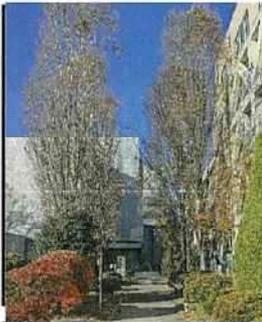


12月16日(月) 常任委員会

●紅葉過ぎて葉が落ちた木々

今日の県議会は、常任委員会。まーちゃんは、県土都市整備委員会所属。各委員会終了を待っての午後遅く、会派内での予算委員会の協議が行われた。
微妙な寒さの中、歩きとバスで事務所へ帰還。いつものように一人残業にて仕事。そうそう、帰路に書店に立ち寄り来年の手帳を購入した。来年1月の予定が、既にびっしりだ。いよいよ新年近し、歳を重ねる。
…明日、手帳書き込みだな！

「県庁の南通路」



12月19日(木) 特別委員会

●議会スタッフ「カシャ！」

昨日、特別委員会の経済・雇用対策委員会に出席。今日は、議案調査日。そして、明日は12月定例県議会の最終日。終わるとなると早いものだ。そうして、今夏の猛烈に暑かった本年も終了となる。そんな異常気象の温暖化、災害や事件・事故を世界各地で発生させている。人類は、この異常気象を克服しなければならない。知恵と英知、実践と行動によって…。
…明日は、12月定例県議会最終日！

「県議会の廊下」



ブログ見てね!

埼玉県議会議員 建築家・一級建築士

高橋まさお

県政110番

事務所 さいたま市緑区中尾270

お気軽にご相談ください

県政事務所



いつでも、どこでも、誰とでも、素直で正直でありたい。
機会の平等と立場の公平を重んじ、不屈の正義のために人生を走る。
地域政治家 高橋政雄



県政報告 県政を身近に

埼玉県議会議員

武内まさふみ

たけうち

令和6年
2024
春季号

Vol.51

【発行】
埼玉県議会 自由民主党議員団

〈デジタル化に対応した県政を〉

2023年の子供の出生数が80万人を割り込み、急激に進む少子化への対応が喫緊の課題になっています。その一方で、人口減少社会に対応した生産性の向上のために社会のデジタル化は避けて通れません。

県の令和6年度予算においても、県民サービスの向上をめざしたDXの推進に関する新規事業が増えています。今、県庁の立替えの議論が本格化していますが、業務のデジタル化により今後、県庁や地域機関の在り方もこれまでと大きく異なる姿になることが予想されます。私は引き続き、県内どこにおいても同等の行政サービスが享受できるような、新しい時代にふさわしい県の在り方を追求してまいります。

旧毛呂山高校の校舎等 解体工事の予算計上

令和5年度の旧毛呂山高校の解体工事に向けた調査委託に基づき、令和6年度当初予算に、校舎解体工事のための予算3億3,633万6千円が計上されました。工事は令和6年及び令和7年の2年間継続事業として行われ、令和7年度は8億766万4千円を予定し、全体の予算額は11億4,400万円となります。今後、跡地の有効活用に向けた議論や動きが活発化するものと予想されます。



▲解体工事が始まる旧毛呂山高校跡地

越生・鳩山新校(仮称) の改修費を予算計上

第2期魅力ある県立高校づくり実施方針に基づき設置予定の越生・鳩山新校(仮称)について、令和8年4月の開校に向けた準備のため、越生高校の教室棟などの施設改修を開始します。令和6年度は、施設の改修のための設計委託を実施します。改修工事は、令和7年度から8年度にかけて行う予定です。



▲現在の越生高校の校舎

令和6年2月定例県議会(令和6年2月20日～3月27日)

「歴史的課題への挑戦と未来への確かな布石」新年度予算決まる!!

一般会計2兆1,197億4,400万円(対前年比4.1%減)

(特別会計・企業会計との合計 3兆5,545億2,912万円(対前年比2.8%減))

特
徴

- 予算規模は4年連続の2兆円超え。
- 県税収入は、雇用・所得環境の改善はあるものの、定額減税の影響(▲202億円)により対前年度▲96億円(▲1.2%)となる。
- 補助費は、新型コロナウイルス感染症の対応事業費の減少が見込まれることなどから、対前年度▲641億円(▲15.8%)となる。
- 投資的経費は、公共施設の長寿命化や防災ヘリコプターの整備などの増により、対前年度15億円(0.8%)増、過去10年で最大となる1,928億円を計上。

歴史的課題(人口減少・超少子 高齢社会)への挑戦

子育て世帯の医療費負担の軽減 ▶ 37億6,900万円

市町村が実施する子供への医療費助成において、県からの補助対象年齢を「通院」は就学前児童から小学校3年生まで、「入院」は就学前児童から中学校3年生まで拡大するとともに、所得制限を撤廃する。

第2期DX推進計画による県民サービスの向上等 ▶ 7億1,000万円

全庁GIS基板搭載マップの拡大、常設のメタバース空間の整備、生成AI基盤の構築などにより業務プロセスを変革し、県民サービスの向上につなげる。

電子出願システムの本格導入 ▶ 1億1,700万円

県立中学校及び県立高校の出願手続きをオンライン化するとともに、入学選考手数料を電子収納とする。

SAITAMAロボティクスセンター(仮称)の整備 ▶ 7億2,800万円

農業大学校跡地にロボット産業の拠点として整備するセンターの建設が始まる。3年間継続事業(R6～8)で、総事業費は83億4,865万円。



▲埼玉ロボティクスセンターのイメージ図

「日本一暮らしやすい埼玉」 実現に向けた取組の深化

県立学校の空調設備の公費負担 ▶ 4億7,720万円

県立学校において保護者負担で設置されていた空調設備を原則県で負担とすることとなった。

新たな感染症への備え ▶ 7億5,972万円

新たな感染症の発生・まん延時に備え、協定締結医療機関が行う施設・設備整備への補助をはじめ、県衛生研究所の検査能力向上や、新たな感染症を想定した訓練を実施し地域の連携体制を構築。

未来の県庁・新しい働き方の実現 ▶ 1億1,515万円

「未来の県庁の先行モデル」となる北部地域振興交流拠点(熊谷市)の基本構想を策定。また、県庁などの執務室に業務(ABW)に応じた働く場所を設置するなど新しい働き方に対応した職場環境を整備。



▲県庁の本庁舎地下に整備されているワークスペース

「県議会デジタル手続条例」が成立

県議会では、利便性の向上、議会運営の合理化、多様な住民が議会に関わる機会の拡大を図るため、このたび「情報通信技術を活用した埼玉県議会の活動の推進に関する条例」を制定しました。これにより、議会に係る申請、通知、縦覧・閲覧、文書の作成・保存などの手続きがオンラインやデジタルでも可能となりました。会議録の記録も速記を廃止し、録音等による方法で記録することとしました。令和6年4月1日から施行。

武内まさふみ県政調査事務所 〒350-0416 埼玉県入間郡越生町越生895 TEL&FAX 049-292-2802

【オフィシャルサイト】<http://www.takeutimasafumi.jp>

武内まさふみ 検索 [【Eメール】take9uch@tenor.ocn.ne.jp](mailto:take9uch@tenor.ocn.ne.jp)



※皆様のご意見をお寄せください。
掲載記事ならびに掲載画像の無断転載はご遠慮ください。

令和6年度 県施工の主な地元公共事業 (予算額1千万円以上の事業)

3町(毛呂山町、越生町、鳩山町)における飯能及び東松山県土整備事務所施工の令和6年度予算額は9億3,200万円となります。前年度の7億2,010万円と比較し2億1,190万円(29.4%)の増額となります。

越生町

- 1 県道越生長沢線(小杉地内)用地・補償
- 2 県道飯能寄居線外 道路改築
- 3 県道越生長沢線(小杉地内)舗装修繕
- 4 県道越生長沢線(坂尻橋 黒山地内)塗替え
- 5 柳田川(上野地内)護岸修繕
- 6 上殿川(上谷地内)渓流保全工事
- 7 柳田川(上野地内)渓流保全工事
- 8 越辺川(西和田地内)護岸修繕
- 9 県道越生長沢線(小杉地内)用地・補償(2月補正予算)

毛呂山町

- 1 県道飯能寄居線外 道路改良
- 2 県道岩殿岩井線(箕和田地内)舗装修繕
- 3 県道川越越生線(西大久保地内)側溝修繕
- 4 県道飯能寄居線バイパス(葛貫地内)法面保護
- 5 県道飯能寄居線バイパス(岩井陸橋)ひび割れ補修
- 6 越辺川(西戸地内)測量設計委託
- 7 葛川(西大久保地内)測量設計委託
- 8 大谷木川(中央地内)測量設計委託
- 9 大谷木川(大谷木地内)河川管理施設修繕委託
- 10 越辺川(西戸地内)河川管理施設修繕委託
- 11 越辺川(苦林地内)用地・補償(2月補正予算)

鳩山町

- 1 重郎橋 橋梁架換工事(工事・用地・補償)
- 2 県道岩殿岩井線(赤沼地内)舗装修繕
- 3 県道岩殿岩井線(石坂地内)舗装修繕
- 4 県道ときがわ坂戸線(竹本地内)舗装修繕
- 5 県道岩殿岩井線(石坂地内)防草対策工事
- 6 鳩川(重郎橋付近)橋梁架換工事、護岸工事

緊急浚渫工事 越辺川では河床の浚渫が進められています (下の写真は中央橋上流 越生町西和田地内)

令和5年度から実施されている越辺川緊急浚渫工事(越生町)については、県土整備事務所に配分される予算とは別枠の県予算により、令和6年度も実施されます。

- 中央橋上流(R6.3完了)
- 春日橋上流(R6.4着手予定)
- 梅園橋上下流(R6年度)



武内まさふみの活動日誌

警察危機管理防災委員会

◆群馬県警察本部(1月16日)
群馬県警では、事件や事故の現場までナビゲートする「現場急行アプリ」を全国警察で初めて導入。



▲群馬県警察本部の玄関前にて

◆いばらき消防指令センター

(1月17日)
同センターでは、県内21消防本部34市町の消防指令業務を一元化して迅速な消防・救急業務を運用。



▲消防指令室での運用状況

地方創生・行財政改革特別委員会

◆わびあ(和光市)(2月9日)
児童センターや市民プール、認定こども園などの公共施設と民間の温浴施設が入るPPP/PFI事業。



▲フィンランドのイメージカラーを使った温浴施設

◆八潮市役所(2月9日)

令和6年1月4日から運営を開始。環境に配慮した設備や受付カウンター、書庫などの移動が可能。



▲番号が振られている各課の窓口

■狭山茶振興議員連盟による県茶業研究所の視察

狭山茶の品種育成や製茶技術、栽培技術、茶の品質などの試験研究や普及に重要な役割を担う施設。(1月24日)



▲茶の成分分析をする研究員

■東上線利便性向上推進議員連盟による東武鉄道への要望

東武東上線の利便性の向上や安全対策の取組などを要望。(2月26日)



▲東武鉄道本社を訪問した議連メンバー

■八高線・川越線沿線活性化議員連盟によるJRへの要望

コロナ禍により中止されたSLの運行再開を要望。(3月5日)



▲要望書を渡す神尾県議と武内県議

■西部地域消防指令センターの開所式

西部地域の4消防本部の消防指令の一元化を開始。(3月16日)



▲西部消防局(日高市)に設置された指令センター



県政報告 県政を身近に

埼玉県議会議員

武内まさふみ

たけうち

令和7年
2025
冬季号

Vol.54

【発行】
埼玉県議会 自由民主党議員団

〈令和7年を迎えて〉

皆様には、健やかに令和7年新春を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。

昨年は様々な選挙において、SNSなどのネット情報が選挙行動を大きく左右した感があります。マスメディアの情報だけでなく、こうした人々、特に若い人の声が政治に反映されることは、今後政治を動かす力になるかもしれません。私は、幅広い皆様から直接頂くご意見、ご要望を基に、引き続き、望ましい県や地域の在り方を提言してまいります。

今年が明るい一年になることを心からお祈りいたします。

自民党議員団が提出した 条例2議案が可決・成立

●「中小企業制度融資の損失補償契約に係る回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例」

県保証協会が、制度融資を活用した事業者の代位弁済を行った場合、県は、事業再生計画が出されることを条件に、回収納付金を受け取る権利を放棄することができます。現状では県議会の議決が必要なので、企業再生が遅れたり、審議過程で企業名などが公にされることにより、事業再生が円滑に進まなくなることが想定されます。そこで、条例の制定により、議会の議決を経ずに知事が回収納付金を放棄できるとするものです。

この条例案は自民党議員団（事務局長：武内議員）がプロジェクトチームで検討し、提案したものです。本議案については、全会派一致の賛成を得て成立しました。施行は、平成7年4月1日からとなります。



▲提案者を代表して本会議で説明を行う武内県議

●「拉致問題の早期解決に向けた施策の推進に関する条例」

本条例案は、拉致問題を早期に解決するため、県の責務と県民の役割を定めるとともに、拉致問題に関する理解を増進し解決に向けた機運を醸成し、早期解決に資することを目的としたものです。この条例案については、賛成多数で可決されました。

令和6年12月定例県議会（令和6年12月2日～12月20日）

今議会では、当面对応すべき事業についての補正予算及び人事院勧告を踏まえた職員給与の改定等に伴う追加補正予算のほか、条例9件、工事請負契約の締結2件、訴えの定期1件、事件議決17件の議案が承認されました。また、令和5年度会計に係る決算が認定されました。

さらに、自民党議員団から提出された「拉致問題等の早期解決に向けた施策の推進に関する条例」及び「中小企業制度融資の損失補償契約に係る回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例」が可決、成立しました。

補正予算（一般会計、特別会計、公営企業会計）58億8,840万円

1 防災拠点校の体育館における避難者の生活環境の改善（債務負担行為の設定）

……限度額5,539億円

防災拠点校（高等学校）36校のうち10校の設計費について空調設置スケジュールを前倒しするため、債務負担行為を設定しました。これにより、令和6年度中に設計を行い、令和7年度中に体育館へ空調設備を設置します。

2 公共事業等の施行時期の平準化・適正後期の確保（債務負担行為の設定）

……限度額258億3,552万円

3 その他 ●競輪事業に係る費用の追加（公営競技事業特別会計）

……54億1,271万円

競輪事業のインターネット販売が好調に推移し、売上額が当初見込みを上回るため、一般会計繰入金等を増額します。

●富士見上南畑地区産業団地整備事業の事業期間を令和6年度から7年度に延長します。（公営企業会計）4億8,138万円

●県有施設等における光熱費高騰への対応（一般会計）……9億5,707万円
県有施設における光熱費の高騰などに対応するための増額。

県の水道料金が「水道用水料金徴収条例の一部改正条例」 値上げ

県の水道料金が平成11年以来、27年ぶりに引き上げられます。現行料金61.78円/㎡が74.74円/㎡となり、21%の値上げになります。これは施設の老朽化や電気料金、物価高騰の影響による維持管理費の増加と、人口減少や節水意識の向上による給水量の減少により、事業環境が厳しくなっているためです。

「工業用水料金徴収条例の一部改正条例」

水道用水と同様、工業用水道料金も平成5年以来、32年ぶりに引き上げられます。基本料金、特別料金、超過料金とも現行料金から35.3%の値上げになり、県の工業用水道料金は、

令和7年度は現行料金を据え置き、令和8年4月1日から施行になります。県水を導入している3町においても、料金改定が予想されます。

参考までに、県内市町村における県水の受給率は、全体平均で78.8%（R5実績）、うち毛呂山町は47.9%、越生町は44.6%、鳩山町は83.5%となっています。

は、維持管理費の増加と入水事業者の撤退や廃業などに伴う契約水量の減少により、事業環境が厳しさを増していることが理由です。施行は令和7年4月1日からとなります。

手数料の改定 ※令和7年3月24日から

パスポート発給手数料

現行 2,000円 (16,000円)	書面申請 2,300円(16,300円)	オンライン申請 1,900円(15,900円)
---------------------------	-------------------------	----------------------------

※（ ）内は10年旅券の国手数料との合計額

マイナ免許証に係る手数料

現行 新規取得 2,050円 免許更新 2,500円	改定後		
	免許証 2,350円	マイナ免許証 1,550円	両方 2,450円
	免許証 2,850円	マイナ免許証 2,100円	両方 2,950円

武内まさふみ県政調査事務所 〒350-0416 埼玉県入間郡越生町越生895 TEL&FAX 049-292-2802

【オフィシャルサイト】 <http://www.takeutimasafumi.jp> 武内まさふみ 検索 [【Eメール】take9uch@tenor.ocn.ne.jp](mailto:take9uch@tenor.ocn.ne.jp)



※皆様のご意見をお寄せください。
掲載記事ならびに掲載画像の無断転載はご遠慮ください。

進む河川の安全対策

近年、集中豪雨による水害が頻発しています。当地域においても、台風の到来により、床上浸水の被害が起こっています。こうした水害を防ぐため、県では河床の浚渫などの河川改修工事を進めています。

河川堆積土砂掘削工事の実績 (令和5年度、6年度)

	町名	河川名	地先	箇所 No.
令和5年度	毛呂山町	毛呂川	毛呂本郷外	R5①
	越生町	越辺川	黒岩 越生外	R5② R5③
令和6年度	毛呂山町	寫川	西大久保外	R6①
		高麗川	下川原	R6②
	越生町	越辺川	西戸	R6③
		越辺川	堂山・小杉	R6④
令和7年度 予定	毛呂山町	大谷木川	中央	R7①
	越生町	越辺川	西和田	R7②

R6④ 越辺川(越生町 堂山・小杉地内)



R6① 葛州(毛呂山町 西大久保外)



旧毛呂山高校跡地の 売り払い手続き始まる

県が所有している旧毛呂山高等学校跡地の土地と建物について、一般競争入札により県有地の売り払いを実施することになりました。入札参加申込期間は2月5日から2月12日まで、入札・開札は2月21日の予定です。



県が埼玉医科大学と「保健医療連携協定」を締結

埼玉県と埼玉医科大学が、「保健医療に係る連携に関する協定」を締結しました。(12月4日)

これまで、同大学と県は保健医療体制の整備に関し、多岐にわたる事業において緊密な連携を図ってきたところ。両者は、県全体の人口減少と高齢者人口の増加が進む中において、将来にわたり持続可能で質の高い保健医療体制の確保・充実を図るため、改めて協定を締結し、「地域医療提供体制の強化」、「地域医療を支える人材の育成及び確保・定着」などについて連携を推進していくものです。



▲左から竹内学長、大野知事、丸木理事長

武内まさふみの活動日誌

■ 県道新川越越生線建設促進に関する知事要望(10月23日)



▲知事公館にて県土整備部と

■ 防犯のまちづくり街頭キャンペーン(10月25日)



▲坂戸駅西口にて

■ 西入間地区地域安全・暴力排除推進大会(10月2日)



▲坂戸市入西地域交流センターにて

■ 県林業対策協議会による知事、議長要望(11月6日)



▲県庁会議室にて知事への要望

企画財政委員会の視察(11月18日~19日)

■ Aスクエア(山陽小野田市)

Aスクエアは、官民連携手法のひとつ「LABV」を国内で初めて採用し整備された複合施設です。市商工センターの跡地に、市、商工会議所、銀行、山口東京理科大学の学生寮、民間テナントが入った施設で、令和6年3月に竣工しました。

※LABV(官民協働開発事業体): 自治体が所有する土地の現物出資と民間事業者等による資金出資を併せて組成する共同事業体が事業実施を行う新たな官民連携手法。



▲施設の説明を聞く委員一行

■ やまぐちDX推進拠点

Y-BASE(山口市)

山口県は、Y-BASEをDX推進の拠点施設として、DXに関する相談対応や技術支援を総合的にを行い、県内企業や市町村を支援しています。



▲AI技術の活用についての説明

埼玉県議会2月定例会のお知らせ

令和7年2月19日(水)から3月27日(木)までの開催予定です。会期日程等は県議会HPでご確認ください。

危機管理士立石やすひろが考える災害への備え 被災地に派遣された県職員の報告から

トイレが最も重要！健康への影響も

元日を襲った能登半島地震(最大震度7の揺れ)は、尊い240人の命を奪い、住宅被害は3万538件(全壊3千125件、半壊4千67件、一部損壊2万3千321件)という甚大な被害となりました(2月5日現在、内閣府発表)。そして地震発生から1か月後も、約1万4千人の方々が公共施設や学校などの1次避難所で過ごされ、断水も約4万件で続いています。道路や水道といったインフラやライフラインが壊滅的な被害を受け、復旧活動にも大きく影響しています。

被災地の1日も早い復旧・復興を願うとともに、埼玉からも全力で支援していかねければと、決意を新たにしています。

埼玉県も全力で支援活動を展開。その中から見えてきた課題

埼玉県は1月3日、県職員ら7人と防災ヘリ1機を緊急消防援助隊として派遣したのをはじめ、現在も県と県内市町村職員で支援チームを構成し支援活動に携わっています。また、埼玉県警察も1月1日から、広域緊急援助隊警備部隊、警備大部隊、広域緊急援助隊交通部隊、特別生活安全部隊、特別自動車警ら部隊等、1月24日までに延べ約1千800人を派遣しています。

被災地で支援活動に従事した県職員の報告では、避難所などで被災者が1番困っていることは「トイレ」



▲川口市は日本水道協会からの依頼を受け、上下水道職員(2名)と管工事組合(1社6名)を現地の水道管の応急復旧活動に派遣しました(1/20~26)。写真は出発の様子。市はその他、上下水道職員(4名)と給水車を応急給水活動に派遣(1/10日~15)、災害派遣医療チーム(DMAT)を珠洲市、七尾市に派遣するなどの支援を続けています。



▲被災地に派遣された県職員から、現地状況について詳細な説明を聞きました。

で、被災地では過酷な状況が続いているとのことでした。仮設トイレやマンホールトイレの設置も急ピッチで進められていますが、それだけでは対応しきれない状況も見えてきました。

いざという時のために、自治体等による仮設トイレ・マンホールトイレの整備だけでなく、事業所や自治会、そして各ご家庭で「携帯トイレ・簡易トイレ」の備蓄をするべきだと、私は考えます。

仮設トイレ・マンホールトイレは万能ではない

仮設トイレやマンホールトイレは、災害発生時の緊急対応として期待されています。しかし、交通網の分断や交通渋滞など、仮設トイレ・マンホールトイレが避難場所に設置されるまでには、一定の時間を要する場合があります。また、被災地の状況によっては、被災者が必要とする数のトイレが確保されるのか、不透明感も否めません。

トイレを我慢して 体調不良や命の心配も

災害時のトイレ問題は、不便や不安だけでなく、避難している被災者の体と心に大きな影響を及ぼします。トイレが汚れていたり使いにくかったりすると、トイレの使用を減らすうと思えます。そのため、あまり水分をとらなかつたり、食べ物を控えたりして、体調を崩された例も報告されています。

さらには、水分摂取を控えることはエコノミークラス症候群の原因の一つにもなります。トイレに行きたくないから水分摂取を控えるのは、たいへん危険です。十分な水分を摂り、トイレを我慢せず、定期的に軽い運動をして血流を良くすることが、命を守り健康を維持することにつながります。

携帯・簡易トイレの重要性 再認識して災害に備える

災害時には、水や食料と同じように、早い時期からトイレのニーズが発生します。しかし、仮設トイレやマンホールトイレは設置に時間を要したり、衛生面やプライバシーの問題で使いづらい方もいます。この課題に答えられる災害用トイレが「携帯トイレ・簡易トイレ」です。

まずはゴミ袋と新聞紙の準備からでも結構です。各ご家庭をはじめ事業所や自治会で、「携帯トイレ・簡易トイレ」の備蓄を始めましょう！
※災害用トイレの説明は裏面に掲載

災害用トイレ主な4種類

携帯トイレ



便袋(し尿をためる袋)と凝固剤(粉末・錠剤)、または吸収シート等がセットになっています。既存の便器や組み立て式の便器にかぶせて使用します。家庭にあるゴミ袋とペット用の吸収シート、紙おむつ等で代用することも可能です。

簡易トイレ



組み立て式の便器にセットする、し尿をためるタイプから、し尿を分解してためるタイプ、機械的にパッキングするタイプなどがあります。組み立て式の便器がない場合は、段ボール箱を加工して作ることも可能です。

仮設トイレ



組立型とボックス型があり、組立型は自治体などで多く備蓄されています。ボックス型は建設現場などによく置かれているものと同じです。

マンホールトイレ



マンホールの上に設置しますが、事前にマンホールの加工が必要です。本館直結型、流下型、貯留型の3つの形式があります。

※その他、トイレトレーラーやトイレカー、災害用コンテナ型トイレ等があり、現在、全国各地から能登半島に派遣され活用されています。

携帯トイレ(簡易トイレ)は、家族7日分以上の備蓄をお勧めします。



●その他、ご自宅で準備(備蓄)していただきたいもの●



立石泰広プロフィール

昭和36年12月3日 川口市生まれ
西川口幼稚園・仲町小学校卒
玉川学園中・高等部卒、玉川大学文学部卒
明治大学公共政策大学院修士課程修了
埼玉県議会 第127代議長
自民党川口支部・支部長
第60代川口市議会議員
危機管理士
日本自治体危機管理学会

『限りなき挑戦』

- ・もっと身近に
- ・もっとわかりやすく
- ・もっと元気に
- ・あなたの川口市と埼玉県をつなぐ



自民党県議団・県政調査事務所

〒332-0021 埼玉県川口市西川口6-4-13-101
TEL:048-255-8878 FAX:048-251-7307
E-mail seikei-p@sainet.or.jp
http://www.tateishi.gr.jp/

立石やすひろ 検索

このレポートは、政務活動費で作成しています。



地域のリスクを正しく知り、冷静に対応するために

県が水害リスクマップ(浸水頻度図)を公開

地球温暖化の進展に伴い、前例のない

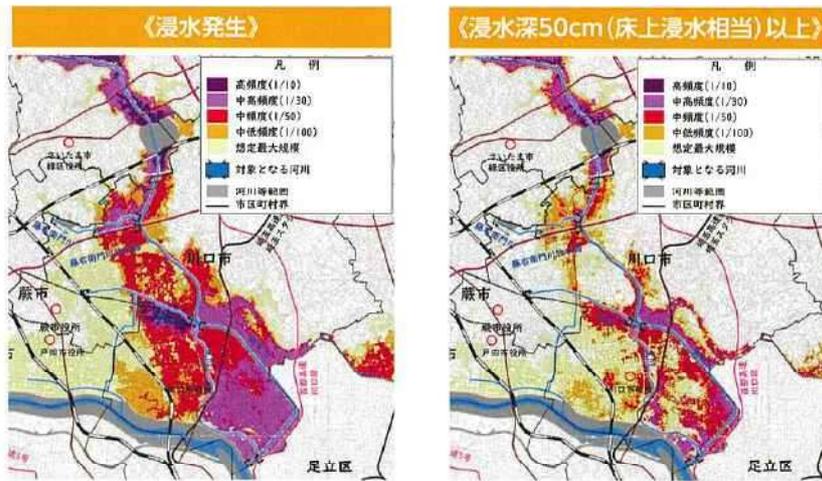
巨大台風や集中豪雨による水害・土砂災害の発生リスクは年々高まっていると言われています。令和5年6月の大雨では、気象庁の越谷観測所において24時間雨量260・5mmを観測。県南東部を中心に4000件を超える甚大な内水浸水被害が発生し、川口市内でも床上浸水52件、床下浸水16件の被害を及ぼしました。市民の皆さまが地域のリスクを知り、必要な時に必要な避難行動がとれるよう、県ではリスクマップ情報の提供を始めました。

地域のリスクを知る 水害リスクマップ

水害リスクマップ(浸水頻度図)とは、荒川水系芝川・新芝川をはじめとする県内148河川区間を対象に、概ね10年に1度とか30年に1度とか、発生頻度の洪水による浸水想定を用いて作成したものです。例えば、浸水50cmがどのぐらいの頻度で発生するのか、ある

るいは、皆さまがお住まいになっている1階の部屋の浸水が、どのくらいの頻度で発生するのか、それぞれの浸水深ごとに確率が示されています。これにより、激甚化・頻発化する水害に対し、命や財産を守るための冷静な行動につ

水害リスクマップ(荒川水系芝川・新芝川流域)



ながり、さらには少しでも安全・安心なまちづくりや、住まい方の検討に役立てていただきたいと思えます。



※水害リスクマップの詳細はこちらから。

リアルタイム情報は県の 埼玉県川の防災情報から

「埼玉県川の防災情報」は、県内の河川の水位情報、あるいは監視カメラの画像、洪水予報や雨量のレーダー、注意報・警報等、様々な情報がリアルタイムに地図上に表示され、ワンクリックで必要な情報にアクセスできます。昨年度は水位計や河川の監視カメラが増設され、川口市内には

水位計28箇所、カメラ7箇所、雨量計6箇所。さらに「埼玉県LINE公式アカウント」や「川の防災情報メール」では、確認したい河川や地域を登録することによって、必要な情報が適時、LINEやメールで届くようになります。ぜひ登録してご利用いただきたいと思えます。



※埼玉県川の防災情報は
こちらから。➡





【平常時】



**治水対策も
着々進行中!**

水害に対しては、降った雨を速やかに一ながす対策」として、堤防の整備、河道の掘削・拡幅、排水機場の整備等を進めています。また、川の能力を上回る降雨に対し、「ためる対策」として、調節池や、あるいは校庭貯留等の雨水貯留施設の整備を進めています。

現在、整備が進んでいる「芝川第一調節池は、これまでの台風や大雨に対して、すでに高い洪水調節効果をあげています。

【出水時】令和元年東日本台風の際は、179万m³(計画容量の約9割)の洪水調節効果をあげています。

芝川第一調節池の整備現状

- 令和3年度: 右岸・調節池掘削、右岸・自然排水樋管工、詳細設計(右岸・越流堤、右岸・堤防)
- 令和4年度: 右岸・調節池掘削、右岸・自然排水樋管工、詳細設計(左右岸・管理橋)
- 令和5年度: 右岸・調節池掘削、右岸・排水機場本體工、右岸・越流堤地盤改良工、左右岸・管理橋橋台工
- 令和6年度: 右岸・調節池掘削、右岸・排水機場流入水路工、右岸・越流堤地盤改良工、左右岸・進入路工

**正しい情報を適時・冷静に捉えて
早めの対応を心がけましょう!**

災害の発生が想定される際には、市町村から避難指示等の避難情報が発令されます。警戒レベル3「高齢者等避難」は、危険な場所から高齢者や障害のある方には避難を開始していただく目安です。警戒レベル4「避難指示」は、危険な場所から全ての方に避難を開始していただきます。警戒レベル5「緊急安全確保」は、既に災害が発生している、もしくは切迫している状況で、危険な状況を示します。この場合には、避難場所に拘らず、自らの判断でその時点で最善の安全確保行動を行っていただきたいと思っております。

雨量や水位をチェックして、もしも「危ない!」と感じたら、早めの対応を心がけてください。

**熱中症特別警戒アラートが
新設されました**

「熱中症特別警戒アラート」が、令和6年度から新設されました。過去に例のない危険な暑さが想定され、健康に重大な被害が生ずるおそれがある場合には環境省が発表します。

特別警戒アラート発表時には、市町村長が指定した「指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)」が開放されます。なお、全ての県民による予防行動の実践(自助)と、周囲による予防行動の支援(共助・公助)が重要となります。

令和6年度新設 ▲ 熱中症特別警戒アラート

目的 過去に例のない危険な暑さが想定され、健康に重大な被害が生じるおそれがある場合に、命を守る行動をお呼びするもの

基準 県内のすべての観測地点における翌日の日最高(暑さ指数)が 3.5 (予報値) に達する場合

発表 環境省 (前日午後2時頃)

お願い 熱中症予防の徹底をお願いします

涼しい環境で過ごしましょう

- 不要不急の外出はできるだけ控える
- 自宅等でエアコンを使用
- 市町村で指定した「クーリングシェルター」を利用 (県内市町村が指定した「指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)」はこちらから)

イベント主催者は熱中症対策をしましょう

- 熱中症対策を徹底できない場合
- イベント主催者等は、イベント等の中止、延期、変更の判断を!

立石泰広プロフィール

昭和36年12月3日 川口市生まれ
西川口幼稚園・仲町小学校卒
玉川学園中・高等部卒、玉川大学文学部卒
明治大学公共政策大学院修士課程修了
埼玉県議会 第127代議長
埼玉県監査委員
自民党川口市支部・支部長
川口市議会 第60代議長
危機管理士
日本自治体危機管理学会

「限りなき挑戦」

- ・もっと身近に
- ・もっとわかりやすく
- ・もっと元気に
- ・あなたの川口市と埼玉県をつなぐ



自民党県議団・県政調査事務所
〒332-0021 埼玉県川口市西川口6-4-13-101
TEL:048-255-8878 FAX:048-251-7307
E-mail seikei-p@sainet.or.jp
http://www.tateishi.gr.jp/

立石やすひろ 検索

このレポートは、政務活動費で作成しています。



たていし 県政レポート 第55号

埼玉県議会議員 立石泰広 【自由民主党】南第2区(川口市)
発行:埼玉県議会 自由民主党議員団

県議会9月定例会報告

一般会計補正予算約50億1千万円等を議決

県議会9月定例会は9月25日から10月16日までの日程で開催され、一般会計補正予算(第1号)50億1千156万2千円をはじめ、私たち自民党議員団が提案した「埼玉県子ども・若者基本条例」等を議決しました。

補正予算(第1号)は、県立特別支援学校に通学する医療的ケア児の通学支援の充実や新生児マススクリーニング検査の対象拡大のための予算措置、公共事業の追加・適正工期の確保など、当面対応すべき事業等が盛り込まれました。

工事請負契約の締結について (仮称)川口北警察署庁舎建設 工事がいよいよスタート

9月定例会では、(仮称)川口北警察署庁舎(川口市西立野地内)の新築工事に係る工事請負契約の締結について県執行部からの提案があり、審議の上、原案通り可決されました。これにより建設工事が正式にスタートすることになりました。なお、(仮称)川口北警察署庁舎の開署は令和9年3月の予定です。



川口北警察署庁舎完成イメージ



工事概要

- 構造・規模
庁舎棟 鉄筋コンクリート造4階建
5,127.88㎡
車庫・倉庫棟 鉄骨造2階建
1,271.16㎡
- 履行期限 令和9年1月31日
- 請負金額 22億1,100万円(税込)

事業概要

- 整備目的
川口市内の治安情勢等に的確に対応するため、同市北東部地域に警察署を新設
- 整備効果
市内全域にわたる警察活動の強化
- 設置場所 川口市西立野地内

通学支援の充実による医療的ケア児の保護者の経済的負担の軽減……………7,153万3千円

概要

医療的ケア児の福祉タクシー等による通学に同乗する看護師費用の支援に要する経費を増額する



事業イメージ

登校時の場合



効果

医療的ケア児の保護者負担の軽減

通学支援の充実による医療的ケア児保護者の経済的負担の軽減について

通学支援の充実による医療的ケア児の保護者の経済的負担の軽減については、スクールバスに乘車できない医療的ケア児が福祉タクシー等を

利用して通学する際に、保護者に代わって同乗する看護師さんの費用について、必要経費を増額するための予算です。現在、この事業は令和6年度7月時点で40人の医療的ケア児が利用されていますが、事業の周知により多数の追加申請があったことと、さらには今後利用申請が増えることを見込み、当初予算では不足するのための予算措置となります。補正額は7千153万3千円です。

皆様からのご意見を参考に審議を重ね 埼玉県こども・若者基本条例を議決

「埼玉県こども・若者基本条例」は、子ども政策に子どもたちの意見が反映される仕組みづくりや、子どもたちから意見を引き出す人材の育成・確保に取り組むことを掲げています。

また「①子どもらがある権利を保障する。②子どもらの最善の利益を優先する。③保護者が子育てに希望を感じ、幸せに過ごすことができる環境を整備する。④社会全体で子育てを支える。」ことを

「埼玉県こども・若者基本条例」は、子ども政策に子どもたちの意見が反映される仕組みづくりや、子どもたちから意見を引き出す人材の育成・確保に取り組むことを掲げています。

また「①子どもらがある権利を保障する。②子どもらの最善の利益を優先する。③保護者が子育てに希望を感じ、幸せに過ごすことができる環境を整備する。④社会全体で子育てを支える。」ことを

18日からです。

※埼玉県こども・若者基本条例の全文はこちらからご参照ください。➡

基本理念として定めて、県の責務等を明記。国や市町村との役割分担を踏まえながら、子育て支援などの施策を総合的、計画的に進めるよう求めるとともに、県民や学校、民間支援団体などに対しては、施策への協力を働きかける内容となっています。

新生児マススクリーニング検査に関する実証……………1億4,138万5千円

概要（国の実証事業への参加）

*さいたま市を除く県内すべての分娩取扱機関で出生した新生児

2疾患を追加した検査の対象を**全新生児***に拡大する

対象疾患

重症複合免疫不全症 (SCID)

出生直後から重篤な感染症を繰り返す疾患

脊髄性筋萎縮症 (SMA)

筋力低下、歩行障害等をきたす遺伝子疾患

実施機関数 25 ⇒ 86機関 (さいたま市を除く県内分娩取扱機関) (8月末時点)



検査体制



立石泰広プロフィール

昭和36年12月3日 川口市生まれ
西川小幼稚園・仲町小学校卒
玉川学園中・高等部卒、玉川大学文学部卒
明治大学公共政策大学院修士課程修了
埼玉県議会 第127代議長
埼玉県監査委員
自民党川口支部・支部長
川口市議会 第60代議長
危機管理士
日本自治体危機管理学会

『限りなき挑戦』

- ・もっと身近に
- ・もっとわかりやすく
- ・もっと元気に
- ・あなたの川口市と埼玉県をつなぐ



自民党県議団・県政調査事務所

〒332-0021 埼玉県川口市西川口6-4-13-101
TEL:048-255-8878 FAX:048-251-7307
E-mail seikei-p@sainet.or.jp
http://www.tateishi.gr.jp/

立石やすひろ 検索

このレポートは、政務活動費で作成しています。



埼玉県議会議員 立石泰広 【自由民主党】南第2区(川口市)
発行:埼玉県議会 自由民主党議員団

危機管理士立石やすひろが考える災害への備え

ペットの防災対策

災害時対応で川口市と
埼玉県獣医師会南支部が協定

災害は突然起こります。そして災害で被災するのは人だけではありません。テレビや新聞等でそこまで報道はされていませんが、昨年元日の能登半島地震で被災したペットは1万匹以上いると推測されています。

いざという時、家族でもあるペットを守れるのは飼い主のあなただけです。まず飼い主が無事であること、そして避難する場合にはペットとの同行避難が基本だと考えます。ともに安全に避難でき、周りの人へ迷惑をかけず、安心して過ごすためには、日頃からの心構えと備えが大切です。

災害で被災するのは人間だけではない

災害が発生したら、まず自分の身の安全を確保し、落ち着いてから自分とペットの安全を守りましょう。

住居が倒壊等で危険となった場合には、避難することになります。情報を集めて避難場所や避難所、あるいはその他の場所への避難が必要か判断します(住居地に危険がない場合は、避難する必要はあります)。

要はありません。なお、施設の被害状況によっては、開設できない場合があります。市の避難所開設情報をチェックしてください。

また、避難する際には可能な限り、食料や飲料水、室内履きや毛布など、各自必要な物を持ち出すことも忘れずに。その為には、平常時における備えが大切です。

ペット同行避難のためには情報収集を

まずは市の防災計画を確認し、避難場所及び避難所までの経路と所要時間、避難経路上の危険な場所と迂回路の確認をしておきましょう。その際、同居する家族全員が参加して確認することが大切です。

さらには、ペット同行避難訓練への参加等、実際の避難行動をシミュレーションしておくことも、非常時における冷静な行動につながります。

具体的には、災害時に市が実施する動物救済活動に対し、県獣医師会南支部は負傷した動物に対する獣医師行為、救護所等に入所した動物の保護及び管理、避

難所における動物の飼育スペース設置の協力、救護所等の管理指導、飼い主への支援及び指導などに協力することになっています。



▶令和6年10月20日、指定避難所の立芝中学校でペット同行避難訓練を実施しました。受付にてペット名簿やペット情報カードの記入を体験。



▶ペット収容スペースに設置されたケージへの犬の収容を体験。



▶マイクロチップを埋め込んだ犬のぬいぐるみを利用し、マイクロチップリーダーを用いたマイクロチップ読み取りを体験。

ペットの命と健康を守るため日頃からの災害への備え

住まいの防災対策で人とペットの命を守りましょう

住まいを災害に対して強くしておくことは、人とペットの安全にもつながります。

- 住まいの耐震強度の確認を行う。
- 家具の固定、転倒・落下防止対策を施す。
- 窓ガラスの飛散防止措置を施す。
- 飼育ケージの固定、転倒防止策を施す。
- (屋外飼育の場合は外網やガラス窓の近くを避ける)
- ケージなどペットの避難場所(隠れ場所)を確保しておく。

避難所や避難ルートの確認をしましょう

市内の指定避難所である小・中・高等学校では、ペットと同行避難ができます。

避難する場合に備え、ウェブサイト等で「避難所の所在地」や「避難所までの安全な避難ルート」を把握しておきましょう。

※同行避難とは、災害発生時に飼い主が飼育しているペットと同行し、避難所まで安全に避難することです。避難所の人とペットが同一の空間で居住できることを意味するものではありません。



川口市の指定避難場所・避難所一覧等はこちらから→

ペットのしつけと健康管理を行いましょう

避難所生活でのトラブルを防ぐためには、日頃からのしつけがとても重要です。

また、感染症のまん延防止のためにも、普段から健康状態に注意し、予防接種や寄生虫の駆除を行いましょう。

犬の場合

- 「待て」において「お座り」「伏せ」などの基本的なしつけをつける。
- ケージなどの中に入ることから慣らさないように、日頃から慣らしておく。
- 不必要に吠えないようにしつける。
- 人や他の動物を怖がらないように慣らしておく。
- 決められた場所で排泄ができるようにする。
- 狂犬病予防接種に加え、各種ワクチン接種する。
- フィラリアやミ、ダニ等の寄生虫を予防、駆除する。
- ジャンパーやトリミングにより身体を清潔に保つ。
- 避妊去勢手術の実施。



逸走防止対策と所有者明示をしましょう

災害発生時には、ペットが驚いて逃げてしまい、迷子になってしまう可能性があります。離ればなれになったペットが保護された際に無事に飼い主の元に戻れるよう、普段から身元を示すものをつけましょう。

さらに、首輪などが取れてしまったときの確実な身元証明としてマイクロチップの装着といった二重の対策を取りましょう。

犬の場合

- 暹羅と狂犬病予防注射済票
- マイクロチップ
- 首輪
- 連絡先を置いた迷子札

猫の場合

- 首輪
- 連絡先を置いた迷子札
- マイクロチップ



猫の場合

- ケージなどの中に入ることから慣らさないように、日頃から慣らしておく。
- 人や他の動物を怖がらないように慣らしておく。
- 決められた場所で排泄ができるようにする。
- 各種ワクチン接種する。
- 寄生虫を予防、駆除する。
- 避妊去勢手術の実施。
- できる限り室内飼育が望ましい。
- (放し飼いだと災害時に行方不明になることがあるため)



ペット用の避難用具や備蓄品を準備しておきましょう

災害発生時にはペット用品が手に入りにくくなることを考えられます。また、原則として避難所にはペット用品の備蓄品はありませんので、万が一に備えて、ペットの防災用品を準備しておきましょう。特に、薬を服用していたり、療法食が必要な場合は命にかかわりますので、必ず備蓄しておきましょう。

備蓄品チェックリスト

優先順位1...命や健康に関わるもの

- 療法食、薬
- フード、水(少なくとも5日分【できれば7日分以上】)
- 首輪、リード(伸びないモノ)
- キャリー/バッグやケージ
- ペットシート
- 排泄物の処理用具
- (猫の場合は使い慣れた猫砂、または使用済猫砂の一部)
- 食器

優先順位2...飼い主やペットの情報

- 飼い主の連絡先と、飼い主以外の緊急連絡先や預け先などの情報
- ペットの写真、飼い主とペットが一緒に写っている写真があると、飼い主明示に役立ちます。また印刷物とともに携帯電話などに画像を保存しておくことも重要です
- 飼育記録、飼育手帳
- ワクチンの接種状況、既往歴、かかりつけの動物病院などの情報

優先順位3...ペット用品

- タオル、ブラシ
- ウェットシート等
- ビニール袋
- ガムテープ、新聞紙、マジック
- (ケージの補修やペット情報の提示等、多用途に使用可能)
- お気に入りのおもちゃ等
- 洗濯ネット(猫の場合は保護や保定の際に使用)

犬や猫以外のペットの場合

- 自分のペットは指定避難所へ同行避難が可能かどうか、事前にご確認ください。
- 飼育ケージごと避難し、避難所でもケージ内で管理してください。
- 温度管理が必要な動物はカイロや冷却ジェル等を用意します。
- ※避難所等で電源を確保できるとは考えないでください。

※犬や猫に違い、フードが救援物資として手に入ることは期待しないでください。



指定避難所一覧(ペット同行避難可能)

指定避難所は、地震や洪水等の災害により家屋に被害を受け、自宅での生活が困難な方を保護するために開設し、宿泊、食事など生活機能を確保するための施設です。川口市内の指定避難所である小・中・高等学校には、ペットと同行避難ができます。なお、施設の被害状況により開設できない場合がありますので、市からの避難所開設情報に注意してください。また、避難する際には避難行動に支障がないなかで可能な限り、食料や飲料水、室内履きや毛布など各自に必要な物をご持参ください。

※補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)は特別な訓練を受けており、社会のマナーを守れますし、衛生面も管理されています。そのため避難所等へは同伴避難が可能です。

No.	地区名	施設名	住所	
1	中央	本町小学校	本町2-4-6	
2		幸町小学校	幸町3-8-33	
3		舟戸小学校	舟戸町2-1	
4		南中学校	舟戸町2-3	
5	横曽根	仲町小学校	西川口5-6-1	
6		飯塚小学校	飯塚2-11-1	
7		飯仲小学校	南町2-3-1	
8		並木小学校	並木1-24-1	
9		原町小学校	飯原町6-50	
10		西中学校	室町16-1	
11	南平	仲町中学校	西川口2-16-1	
12		元郷小学校	元郷6-2-1	
13		元郷南小学校	元郷2-15-20	
14		十二月田小学校	朝日1-11-1	
15		朝日西小学校	朝日4-17-12	
16		朝日東小学校	朝日5-15-1	
17		領家小学校	領家3-14-1	
18		東領家小学校	東領家3-5-9	
19		十二月田中学校	朝日1-11-3	
20		元郷中学校	東領家1-8-3	
21		領家中学校	領家2-11-15	
22		(旧)市立川口高等学校	朝日5-9-18	
23	青木	上青木小学校	上青木西3-8-25	
24		青木北小学校	西青木1-1-1	
25		前川小学校	本前川12-11-1	
26		前川東小学校	前上町10-1	
27		上青木南小学校	上青木1-6-43	
28		青木中央小学校	中青木2-21-5	
29		青木中学校	青木5-1-1	
30		上青木中学校	上青木西3-9-1	
31		幸並中学校	西青木2-3-53	
32		川口市立高等学校	上青木3-1-40	
33		県立川口工業高等学校	南前川11-10-1	
34		神根	神根小学校	道合1111
35			神根東小学校	石神1440
36	根岸小学校		安行領根岸113	
37	在家小学校		在家323	
38	木曾呂小学校		木曾呂382-2	
39	北中学校		道合364-2	
40	岸川中学校		安行領根岸374-1	
41	在家中学校		在家272	
42	神根中学校		石神1515-1	
43	県立川口高等学校		新井宿963	
44	県立川口北高等学校		木曾呂1477	
45	県立川口青陵高等学校		神戸520-1	

No.	地区名	施設名	住所
46	新郷	新郷小学校	東本郷1313
47		新郷東小学校	峯361
48		東本郷小学校	東本郷630
49		新郷南小学校	江戸3-12-1
50		東中学校	東本郷2-20-47
51		橋松中学校	橋松2-10-1
52	安行	安行小学校	安行原2020
53		慈林小学校	安行慈林356
54		安行東小学校	安行出羽4-1-1
55		安行中学校	安行原2221
56		安行東中学校	安行34
57		芝小学校	芝5218
58	芝	芝西小学校	芝西2-20-3
59		芝南小学校	芝3-17-1
60		芝富士小学校	芝富士2-17-1
61		教育研究所芝園分室 (旧)芝園小学校	芝園町3-17
62		柳崎小学校	柳崎4-4-1
63		芝樋ノ爪小学校	芝樋ノ爪2-10-48
64		芝中央小学校	芝高木2-9-1
65		芝東中学校	芝東町3-1
66		芝西中学校	芝塚原1-11-13
67		芝中学校	芝6330
68		小谷場中学校	小谷場1156
69		(旧)芝園中学校	芝園町3-8
70	戸塚	戸塚小学校	戸塚3-13-55
71		戸塚東小学校	戸塚東2-18-20
72		戸塚北小学校	東川口3-12-1
73		善間小学校	善間430
74		戸塚綾瀬小学校	藤兵衛新田239-1
75		戸塚中学校	戸塚鎮町3-1
76		戸塚西中学校	西立野1000
77		県立川口東高等学校	長蔵3-1
78		戸塚南小学校	戸塚南4-10-1
79		桜町小学校	桜町2-12-10
80	鳩ヶ谷	鳩ヶ谷小学校	鳩ヶ谷本町1-6-3
81		鳩ヶ谷中学校	鳩ヶ谷本町4-8-5
82		里中学校	里621
83		里小学校	里645-1
84		八幡木中学校	八幡木1-26-1
85		中居小学校	南鳩ヶ谷2-1-1
86		南鳩ヶ谷小学校	南鳩ヶ谷5-20-1
87		辻小学校	南鳩ヶ谷7-22-1
88		県立鳩ヶ谷高等学校	里225-1

※ペットの避難スペースは各避難所ごとに定められており、原則としてペットと同じスペースでの避難はできません。

※避難所でのペットの世話は、飼い主の責任で行っていただきます。

※避難所となる学校施設は一定期間の後に返却し、その後児童・生徒が利用します。できる限りきれいな状態で返却できるよう、口々の清掃等は飼い主同士で協力して行ってください。

立石泰広プロフィール

昭和36年12月3日 川口市生まれ
 西川口幼稚園・仲町小学校卒
 玉川学園中・高等部卒、玉川大学文学部卒
 明治大学公共政策大学院修士課程修了
 埼玉県議会 第127代議長
 埼玉県監査委員
 自民党川口支部・支部長
 川口市議会 第60代議長
 危機管理士
 日本自治体危機管理学会

『限りなき挑戦』

- ・もっと身近に
- ・もっとわかりやすく
- ・もっと元気に
- ・あなたの川口市と埼玉県をつなぐ



自民党県議団・県政調査事務所

〒332-0021 埼玉県川口市西川口6-4-13-101
 TEL:048-255-8878 FAX:048-251-7307
 E-mail seikei-p@sainet.or.jp
<http://www.tateishi.gr.jp/>

立石やすひろ 検索

このレポートは、政務活動費で作成しています。



CHIBA TATSUYA 埼玉県議会議員 **絆・挑・戦** 令和6年(2024年)春号

千葉たつや

県政報告

発行:埼玉県議会 自由民主党議員団
埼玉県議会議員
千葉達也県政調査事務所
加須市中央1-15-7

所属委員会 議会運営委員会(副委員長)/企画財政委員会(副委員長)/少子・高齢福祉社会対策特別委員会 県議団役職 埼玉県議会自由民主党議員団副幹事長

県議会2月定例会

課題に真摯に挑戦する 未来を切り拓く施策として

令和6年度一般会計予算

約2兆1,197億4千万円の 計上を議決



令和6年2月定例会 企画財政委員会委員長報告

県議会2月定例会(2月20日～3月27日)は、令和6年度一般会計当初予算2兆1,197億4,400万円等を議決しました。

埼玉県は今、人口減少・超少子高齢社会の到来、そして激甚化・頻発化する自然災害などへの危機対応という2つの大きな課題に直面しています。また、社会の在り方が変化し、多種多様な価値観が広がっている中、県民全ての人が活躍でき、安心して暮らせる社会の実現が、一層強く求められています。

令和6年度当初予算は、これらの課題に真摯に挑戦する、未来を切り拓く内容となっています。「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向け、これからも全力で働いてまいります。

2月補正予算【第6号】【第7号】について

2月定例会では令和6年度当初予算に加えて、令和5年度2月補正予算【第6号】【第7号】を議決しました。

この補正予算は、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく補正予算に対応したもので、補正予算【第6号】(予算額:319億5,822万円)は防災・減災、国土強靱化のための公共事業の追加や、経営発展を目指す農業者への支援などが盛り込まれています。

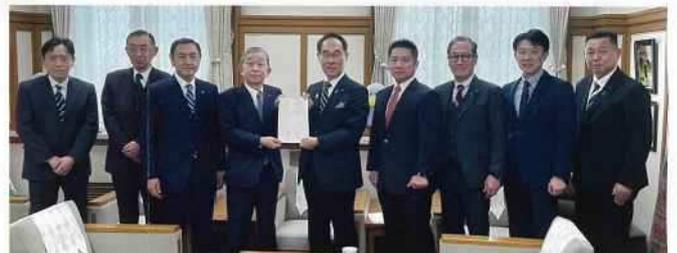
補正予算【第7号】(予算額:△632億862万4千円)は、県税や地方交付税などの歳入について、既定予算額と収入見込額との調整を行うとともに、給与費や公債費などの執行見込額を踏まえた精査など必要な措置を行うため編成されたものです。なお、令和5年度の一般会計累計額は2兆2,281億4,449万1千円となりました。

県建設業協会が知事要望

一般社団法人埼玉県建設業協会(会長:小川貢三郎氏)の皆様が3月7日に県庁を訪れ、大野元裕知事に要望書を提出。私は自民党議員団副幹事長として同席いたしました。

近年、建設業界において人材の確保が深刻な課題となっていることから、担い手確保・育成に向け

- 1. 県立高校への建設系学科の新設について
 - 2. 専門技術の充実について
- を要望しました。



埼玉県建設業協会からは小川貢三郎会長、伊田登喜三郎常任顧問、星野博之顧問、磯田和彦専務理事の4人が、要望を紹介した自民党議員団は田村琢実団長、白土幸仁政調会長、中屋敷慎一幹事長と私(副幹事長)が同席しました。

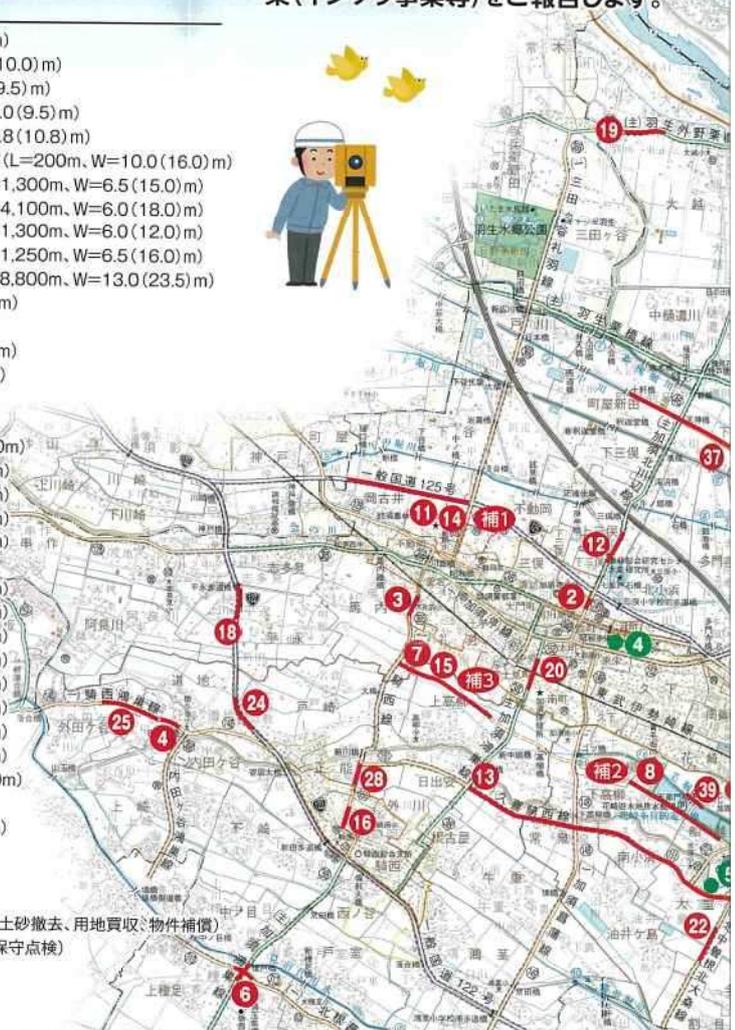
加須市内の主な県事業

県土整備部

令和6年度当初予算

路線名等	事業概要
1 加須北川辺線(中樋遺川)	交差点整備(L=60m、W=10.7(15.5)m)
2 加須菖蒲線(上三保)	自転車歩行者道整備(L=90m、W=8.0(10.0)m)
3 礼羽騎西線(馬内)	自転車歩行者道整備(L=40m、W=8.3(9.5)m)
4 騎西鴻巣線(内田ヶ谷)	交通安全施設整備事業(L=120m、W=7.0(9.5)m)
5 加須幸手線(南篠崎)	交通安全施設整備事業(L=150m、W=8.8(10.8)m)
6 加須鴻巣線(上種足)	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=200m、W=10.0(16.0)m)
7 久喜騎西線(上高柳II期工区)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,300m、W=6.5(15.0)m)
8 久喜騎西線(下高柳)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=4,100m、W=6.0(18.0)m)
9 北中曾根北大桑線(水深)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,300m、W=6.0(12.0)m)
10 羽生栗橋線	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,250m、W=6.5(16.0)m)
11 国道125号(加須羽生BP)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=8,800m、W=13.0(23.5)m)
12 七釜戸橋(加須北川辺線)	橋りょう架換(L=28.7m、W=6.0(12.0)m)
13 久喜騎西線	道路改築(L=3,630m)
14 国道125号(加須羽生BP)	道路改築(L=8,800m、W=13.0(23.5)m)
15 久喜騎西線(上高柳II期工区)	道路改築(L=1,300m、W=6.5(15.0)m)
16 久喜騎西線(騎西工区)	道路改築(L=200m、W=6.0(12.0)m)
17 北中曾根北大桑線(花崎立体)	道路改築(L=600m、W=6.0(12.0)m)
18 国道122号(平永)	舗装道整備(舗装修繕、W=6.5m、L=350m)
19 羽生外野栗橋線(大越)	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=370m)
20 加須鴻巣線(富士見町)	舗装道整備(舗装修繕、W=7m、L=200m)
21 羽生外野栗橋線(古川)	舗装道整備(舗装修繕、W=8m、L=250m)
22 北中曾根北大桑線(入室)	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=400m)
23 篠崎橋(国道125号)	橋りょう修繕(伸縮装置修繕)
24 国道122号(道地)	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=350m)
25 騎西鴻巣線(外田ヶ谷)	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=650m)
26 加須菖蒲線(芋茎)	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=350m)
27 北根菖蒲線(中種足)	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=550m)
28 久喜騎西線(正能)	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=300m)
29 麦倉川保停車場線(麦倉)	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=480m)
30 飯積向古河線(飯積)	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=420m)
31 加須北川辺線(柏戸)	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=250m)
32 飯積向古河線(駒場)	舗装道整備(舗装修繕、W=3.5m、L=600m)
33 加須北川辺線(麦倉)	道路環境整備(防草対策工、L=900m)
34 羽生外野栗橋線(砂原)	舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=500m)
35 新篠合橋(国道125号)	橋りょう修繕(ひび割れ補修)
36 新篠合橋(国道125号)	橋りょう補修事業(ひび割れ補修)
37 中川	河川改修(測量設計)
38 中川	河川改修(測量設計、地質調査、家屋調査、土砂撤去、用地買収、物件補償)
39 青毛堀川	排水機場等維持修繕(ポンプ設備整備工、保守点検)

令和6年度、加須市内において予算を確保することができました主な県事業(インフラ事業等)をご報告します。



令和5年度2月分補正予算(国の補正対応分)

路線名等	事業概要
補1 国道125号(加須羽生BP)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=8,800m、W=13.0(23.5)m)
補2 久喜騎西線(下高柳~上高柳)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=4,100m、W=6.0(18.0)m)
補3 久喜騎西線(上高柳II期工区)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,300m、W=6.5(15.0)m)
補4 篠崎橋(国道125号)	橋りょう補修事業(伸縮装置修繕)
補5 中川(古門橋橋上流)	社会資本整備総合交付金(河川)事業(測量設計、橋梁架換工、用地買収)
補6 青毛堀川	社会資本整備総合交付金(河川)事業(調節池整備工)
補7 中川(古門橋橋下流)	社会資本整備総合交付金(河川)事業(橋梁架換工)

1,2 加須はなさ公園等施設整備
水泳場内人工芝張替更新
幼児プール更新
管理棟・レストラン棟基礎露出部保護防水修繕

都市整備部

令和6年度当初予算

路線名等	事業概要
1 加須はなさ公園	公園等施設整備(水泳場内人工芝張替更新、幼児プール更新等)
2 加須はなさ公園	公園等施設管理(管理棟・レストラン棟基礎露出部保護防水修繕)

下水道局

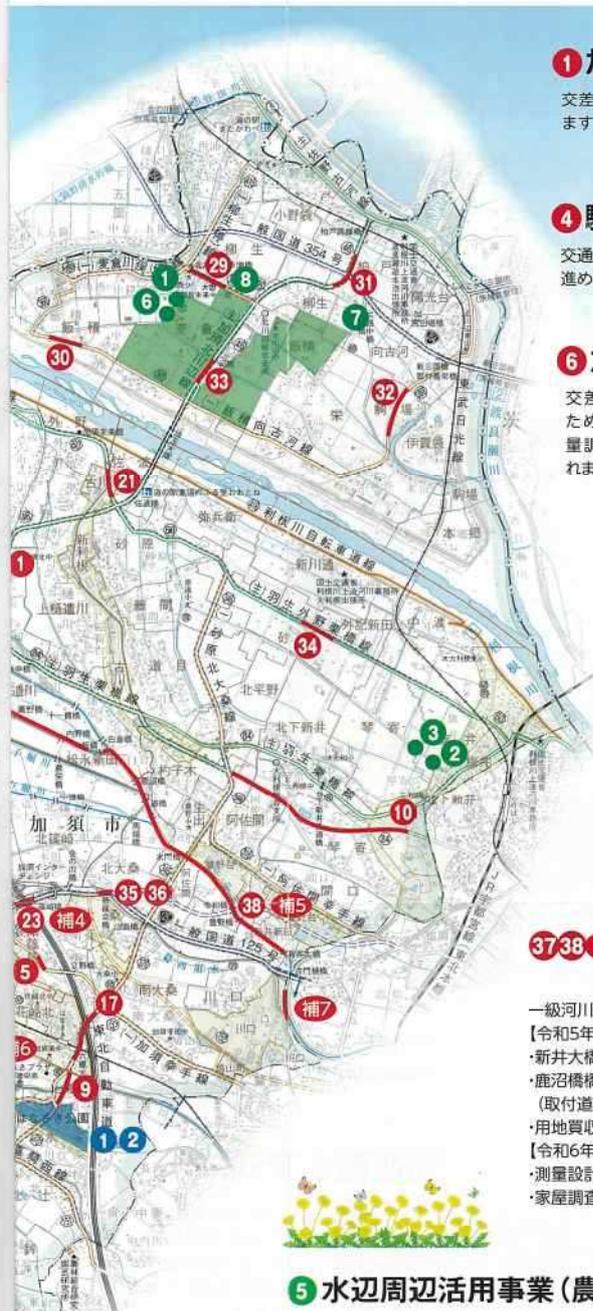
令和6年度当初予算

路線名等	事業概要
1 古利根川水循環センター外	下水道事業計画変更業務委託

農業基盤整備事業(農林部)

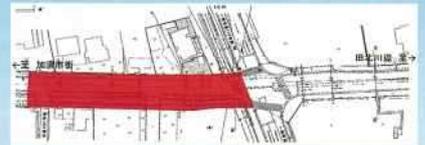
令和6年度当初予算

路線名等	箇所名
1 農地防災事業(特定管水路)	北川辺領(麦倉ほか)
2 農地防災事業(湛水防除)	稲荷木落5期(旗井ほか)
3 農地防災事業(湛水防除)	稲荷木落6期(旗井ほか)
4 水辺周辺活用事業(農業用水)	会の川(浜町)
5 水辺周辺活用事業(農業用水)	緑のヘルシーロード水と緑のふれあいロード(大室ほか)
6 団体営基盤整備促進事業(長寿命化対策)	北川辺(麦倉)
7 農地中間管理機構農地耕作条件改善事業	麦倉東(麦倉)
8 農地中間管理機構農地耕作条件改善事業	麦倉中(麦倉)



1 加須北川辺線(中樋遣川)

交差点整備のための用地測量調査が進められます。



4 騎西鴻巣線(加須市内田ヶ谷)

交通安全施設(歩道)整備のための用地の確保が進められます。



6 加須鴻巣線(加須市上種足)

交差点改良のための用地測量調査が行われます。



7 8 補2 補3 久喜騎西線

交差点改良のための用地測量調査が行われます。



11 14 補1

一般国道125号(加須羽生バイパス)

神戸陸橋(4車線化)橋長:262.720m
幅員:11.75m
一般国道125号(加須羽生バイパス)の整備事業は引き続き、急ピッチで進められています。



37 38 補5 補7 一級河川中川(下流工区)事業

一級河川中川(下流工区)事業概要
【令和5年度(2月補正)予算】
・新井大橋橋梁架換え(橋脚撤去)
・鹿沼橋橋梁架換え
(取付道路工、仮設仮橋撤工)
・用地買収、用地補償、測量設計
【令和6年度予算】
・測量設計、地質調査、土砂撤去
・家屋調査、用地買収、用地補償



5 水辺周辺活用事業(農業用水)

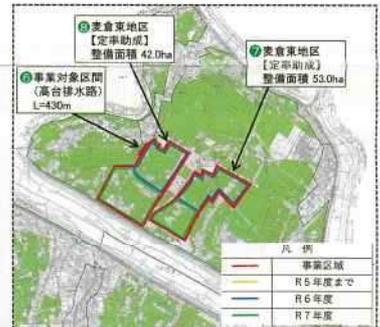
緑のヘルシーロード・水と緑のふれあいロード(加須)

緑のヘルシーロード及び水と緑のふれあいロードは、見沼代用水路やその支線用水路の改修によって生まれた余剰水を有効活用し、サイクリング・散歩などが楽しめるよう、県が整備している自転車・歩行者・農耕車の専用道路です。



6 7 8 北川辺地区の概要

⑥ 基盤整備促進事業(長寿命化対策) = 排水路改修により法面崩壊を抑制し、排水機能の向上と農業経営の安定化を図るとともに、維持管理の省力化を図ります。
⑦ 農地中間管理機構農地耕作条件改善事業(麦倉東地区) = 受益面積: 53.0ha (水田53.0ha)
⑧ 農地中間管理機構農地耕作条件改善事業(麦倉中地区) = 受益面積: 42.0ha (水田42.0ha)



き公園



事業概要

- 測量設計1式 排水路工(L=110m)
- 測量1式
- 家屋事後調査1式
- 遊歩道整備(防草対策、L=650m)
- 測量設計1式
- 区画整理(20.0ha)
- 区画整理(20.0ha)



地域と県政を結ぶ架け橋として東奔西走

企画財政委員会視察 深谷市の取り組み事例を視察



▲埼玉工業大学が研究開発した大型の自動運転バス。レベル2により公道を法定速度(60km/h以下)で運行する実証実験が重ねられています。深谷市では1月13日、18日、19日に1日6便、市民向けの試乗会が行われました。

私が副委員長を務めている企画財政委員会は1月10日、埼玉工業大学(深谷市)及び深谷市を視察しました。

埼玉工業大学は、令和元年に「自動運転技術開発センター」を設立して自動運転バスの開発に注力しており、東京都や愛知県など各地で実証実験を行っています。自動運転レベル4の実現に向けた取り組みなど、最先端技術の現状を詳しく知ることができました。

午後は、大河ドラマ「晴天を衝け」や新1万円札の発行を基軸として、持続的な観光需要の創出を目指している深谷市を訪問。今後の地域振興施策の参考になりました。



▲波沢栄一記念館正面にて。

少子・高齢福祉社会対策特別委員会 川崎の先進的な事例を視察

少子・高齢福祉社会対策特別委員会は2月5日、川崎市子ども夢パークを視察しました。同パークは、川崎市が「川崎市子どもの権利に関する条例」を基に、子どもが自分の責任で自由に遊び、学び、つくり続けていく子どもの居場所、活動拠点として平成15年に開園。現在「公益財団法人 川崎市生涯学習財団」と「NPO法人 フリースペースたまりば」で結成された「川崎市子ども夢パーク共同運営事業体」が管理・運営を行っています。本県における子どもの居場所づくりの参考になりました。



拉致問題啓発舞台劇を観劇



「めぐみへの誓い—奪還—」チラシ

拉致問題啓発舞台劇「めぐみへの誓い—奪還—」の公演が1月30日、富士見市市民文化会館「キラリふじみ」であり、観劇してきました。

本舞台劇は、皆様が拉致問題への認識を深め、拉致問題の悲劇を深く理解していただく一助となるよう企画されたもので、地方公共団体との共催により全国各地で実施しています。中学1年生だった横田めぐみさんが新潟で拉致された当時から現在に至る拉致問題の経緯、めぐみさんや田口八重子さんたち拉致被害者の北朝鮮での生活等を描いたものです。

改めて拉致問題を風化させず、解決に向けて微力ではありますが一生懸命取り組む決意をいたしました。

加須駅と伊香保温泉・草津温泉を結ぶ新規路線 ゆめぐり埼玉号出発式に出席

秩父鉄道観光バス線による、県北部地区から群馬県の伊香保温泉・草津温泉間を結ぶ高速バス「ゆめぐり埼玉号」の運行が始まりました。1月20日には加須駅北口にて出発式が開催され出席しました。



◀ゆめぐり埼玉号の運行開始をお知らせするチラシ。1日1往復。行きは加須駅北口、行田市駅南口、熊谷駅南口を順次出発し、伊香保温泉を経て草津温泉バスターミナルに到着(帰りは逆のルート)。運賃は3駅から香保温泉まで片道大人1,800円、子ども900円、草津温泉までは大人2,800円、子ども1,400円となります。



▲1月20日に行われた出発式にて。写真左から秩父鉄道観光バス副代表取締役社長 里見英雄氏、私、ジェイアールバス関東副代表取締役社長 小嶋隆一氏。

社会福祉推進大会に出席

第14回加須市社会福祉推進大会が2月17日、パストラルがぞで開催され出席しました。大会宣言にあります「ともに生き、ともに支え合うまち かぞ」の実現に向け、参加された皆さまと一丸となって取り組むことを決意いたしました。第二部では、加須市観光大使のさくまひできさんの素晴らしい歌声が披露されました。

▶お祝いのご挨拶をさせていただきました。



県議1期生が彩かんかんを視察

自民党議員団1期生の皆さんが2月16日、埼玉が世界に誇る「彩かんかん(埼玉県環境科学国際センター)」を視察され、地元選出県議として同行いたしました。



▶皆さんたいへん熱心に説明に聞き入っていました。県議会議員1期生の皆さんは若い方も多くエネルギーが豊富! 県政発展のため、ともに奮闘していきたい大切な仲間です。

不動岡不動尊 節分会鬼追い豆まき式に参加



▲豆まき式開催に先立ち、地元選出県議としてお祝いのご挨拶をさせていただきました。写真は左から真中紀加須市商工会長、私、野中厚衆議院議員。

関東三大不動の一つに数えられる不動ヶ岡不動尊総願寺で2月3日に行われる「節分会(せつぶんえ)鬼追い豆まき式」が行われ参加させていただきました。境内は参拝者でにぎわい、開運招福や厄よけ、家内安全、交通安全などを願っていました。



▶写真は左から真中紀加須市商工会長、小坂裕加須市議会議長、大野元裕埼玉県知事、私。

北大桑観音様開運種まき式に参加



▲写真は左から私、萩原利一加須市副市長、小野田誠加須市教育委員会教育長、小坂裕加須市議会議長、角田守良加須市長、野中厚衆議院議員。

円万寺 北大桑観音様開運種まき式が2月18日に開催され参加させていただきました。家内安全、交通安全、商売繁盛の願いを込めて、種をまかせていただきました。



自治体消防 75周年表彰を受賞

昨年は埼玉県自治体消防75周年の記念の年であり、加須市危険消防火安全協会副会長として永年にわたり消防の発展・充実に力を注いできたことが認められ、県知事から表彰状をいただくことができました。

